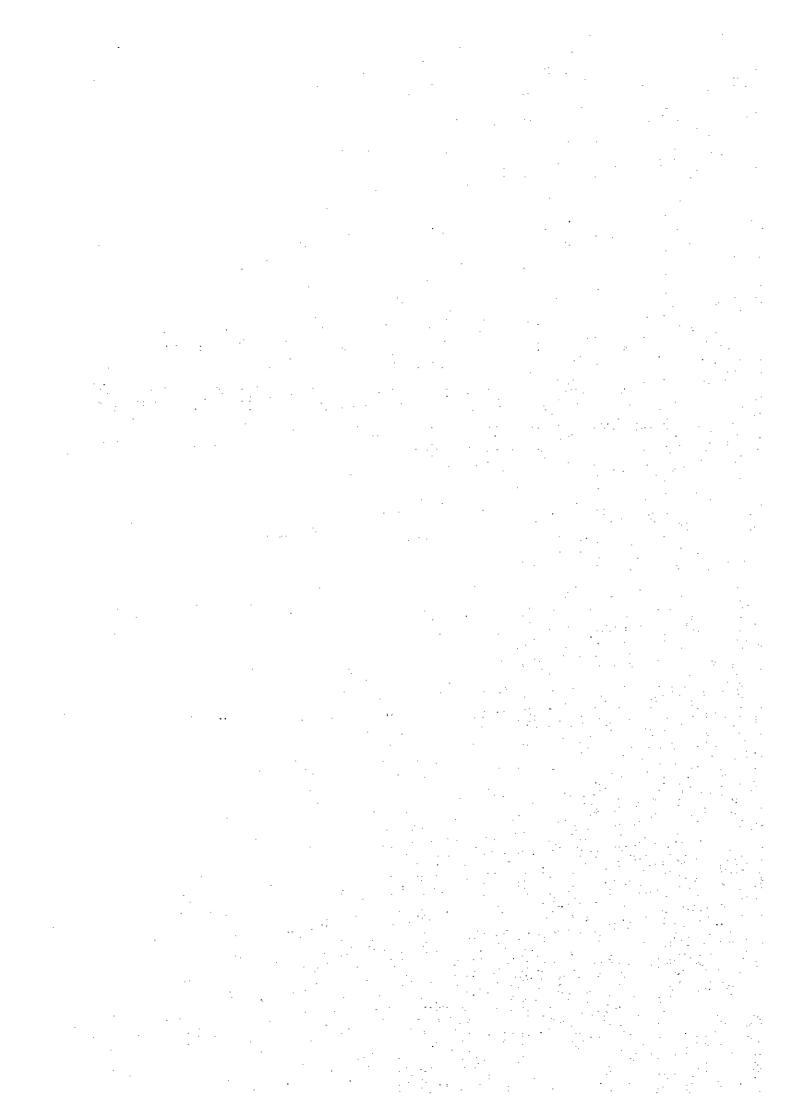
第2巻 第3章 地質調査



# 第3章 地質調査

# 3.1 調査地域の地質概要

調査地域付近の地質は、プレカンブリアン〜現世までの広い時代の地層から構成されているが、その分布は、地質構造に強く規制され、大きく二つに分けることができる。

それらは、Marrakech 市の南方に広がる中央平地(MESETA CENTRAL)と南西から北東に連なるアトラス山脈であり、アトラス山脈は、さらに北部のハウトアトラス(HAUT ATLAS)と南部のアンチアトラス(ANTI ATLAS)に分けられる。

中央平地は、主として中生代、新生代の堆積岩類(砂岩、泥岩、石灰岩及び礫岩)と火山 岩類(各種溶岩と火山砕屑岩類)から成るが、陸成層が多いため赤褐色を呈する。

アトラス山脈は、大部分がプレカンプリアン〜古生代の堆積岩類、火山岩類、花崗岩類から成るが、アトラス山脈が形成されたヘルシニア(Hersinian)造山運動及びアルプス造山運動による強い動力変成作用を受け結晶片岩、珪岩、片麻岩などの変成岩類に成っており、原岩の不明なものも多い。

マスタープランで抽出された7カ所のマイクロ水力有望地点は、すべてハウトアトラスの北西斜面に位置し、Arg、Anfliの2地点は花崗岩地帯、その他の5地点は変成岩地帯内にある。これらの岩質は、基本的には堅硬、緻密な岩質であるが、調査地一帯は急峻な山岳地帯で植生が少なく乾季(夏季)の強い陽差しと、雨期(冬季)の低温による氷結のため風化が進み表層部は脆弱と成っている部分も多い。

図 3.1-1 に調査地域周辺の広域地質図、図 3.1-2 にその凡例を示す。

# 3.2 プレ・フィージビリテイ調査対象のマイクロ水力地点の地質

マスタープランで抽出された有望マイクロ水力地点7地点のうち、プレ・フィージビリテ イ調査対象マイクロ水力3地点につき、地質踏査を実施して縮尺1:500の地質図を作成 した。

# 3.2.1 Adardour 計画地点

本地点の地質は、緑灰色を呈する変成岩類と崖錐堆積物、現世河川堆積物から成る。変成 岩類は、緑泥石片岩を主とし、これに狭在する結晶質石灰岩(大理石)、凝灰角礫岩の薄層 から成り、ひん岩岩脈や石英脈がこれらを貫く(図 3.2-1 及び 3.2-2 参照)。

## (1) 岩質

# 1) 緑泥石片岩

本地区で最も広く分布する岩石である。一般に濃緑色塊状を呈し、片理の発達は弱い。 構成鉱物は石英、長石、緑泥石、白雲母などである。片理構造は、NS~NE-SW 方向で 急傾斜のものが多く、裂罅も NE-SW 系が多いなどアトラス山脈の仰長方向と整合的であ る。本岩は、塊状を呈するため風化の程度が弱く岩盤工学的には硬岩に属する部分が多い。

# 2) 石灰岩

幅数mから十数mのレンズ状を呈して緑泥石片岩中に狭在している。白色〜灰白色で、動力変成作用を受け再結晶し塊状を呈する。層理の方向傾斜は、緑泥石片岩の片理構造と平行である。

#### 3) 凝灰角礫岩

取水口付近の小露頭で観察されるが、周辺は崖錐堆積物で覆われ詳細は不明である。走行ほぼNS、全体では黄灰色を呈し、十数 Cm の安山岩質角礫と火山灰から成る。付近を小断層が通るためかやや粘土化を蒙り軟岩である。

# 4) ひん岩岩脈

暗緑灰色の緻密岩で走行 N50°E、傾斜垂直、幅 2-3m の小岩脈として認められる。動力 変成作用を受け塊状の緑泥石片岩との区別が困難である。

# 5) 石英脈

水圧管路予定地付近に幅数mmから数mの白色石英脈が見られる。走向は、ほぼ EW,急傾斜を示す。

#### 6) 崖錐堆積物

地形が急峻なため河床付近の各所や山腹に多く堆積している。大きさの不揃いな岩片と 表土から成り、石積で流出を押さえ畑地や胡桃畑として利用されている所も多い。

# 7) 現河床堆積物

変成岩類の円礫又は亜円礫と砂、粘土から成るが用幅が狭く谷傾斜も急なために分布、 厚さ共小規模である。

#### (2) マイクロ水力発電施設予定地点の地質状況

# 1) 取水地点(図3.2-3)

谷傾斜の比較的緩やかな地点に当たり、両岸とも崖錐堆積物が分布するが付近には緑泥石片岩が露出しており、それらの厚さは2m前後と予想される。取水施設の建設に当たり特に問題はない。

#### 2) 導水路地点

導水路の総延長は約690mである。取水口から約350mは崖錐堆積物中となり、予定線には既存の水路もあるので新設の水路を建設するのは容易である。ただし崖錐中は透水性が高く、常時山腹からの土石の落下があるので水路からの漏水防止と落石防止の蓋を考慮する必要がある。

350mから約500m間は緑泥石片岩、石灰岩の露岩が連続し崖状と成っている。これらの岩質は塊状硬質のため導水路の建設はやや困難と推定される。特に450m~500m間は裂罅が発達するので建設時には保安上の注意が必要である。

500m以降 PS 予定地点までは、緑泥石片岩、石灰岩の小露頭が点在する山腹崖錐の分布するところで、導水路の建設には特別問題ないものと考えられる。

# 3) 発電所地点 (図 3.2-4)

水圧管路予定地点から発電所予定地点間は、緑泥石片岩の小露頭が点在し、薄い崖錐堆積物が覆う。水圧管路建設予定線のほぼ中間に農作業用の広場(約 10m×15m)があるが、水圧管支持基礎の建設には特に問題はない。この付近の緑泥石片岩の片理構造は、ほぼ水圧管路の方向と平行で急傾斜のため層滑りの危険性もない。

発電所建設予定地は、崖錐堆積物の頂部に当たり小規模な畑地となっているが、近く には岩盤が露出しており崖錐堆積物の厚さは薄く、発電所建設には好位置である。

# 3.2.2 Arg 計画地点

本地点の地質は、プレカンブリアンの片麻岩、花崗岩からなり、これらを崖錐堆積物、現 世河川堆積物が覆う(図 3.2-5~3.2-7 参照)。

# (1) 地質

# 1) 片麻岩

本地区で最も広く分布する。一般に暗緑灰色、塊状を呈し、細粒の石英、長石、緑泥石等から成るが、強い動力変成と熱水変質を受けてきたない岩相を呈する。原岩は恐らく安山岩質の火山岩と見られるが、部分的に花崗岩の構造を残し混成岩(Migmatite)状の所もある。

全体に花崗岩の貫入による熱水変質のため細粒の黄鉄鉱を多量に含み、地表部ではこの黄鉄鉱が酸化して褐鉄鉱となっているため黄褐色を呈する部分が多い。

新鮮な本岩は岩石工学的に硬岩に属するが、谷底などの一部を除き大部分は風化が進みそれほど硬くない。

### 2) 花崗岩

南部の取水口付近及び北端の発電所建設予定地付近に分布する。細粒から中粒の石英、 長石、黒雲母から成る花崗岩ないし花崗閃緑岩である。片麻岩に近ずくにしたがい暗緑 灰色の捕獲岩を多量に含み、片麻岩との境界は、南部では崖錐に覆われて不明であるが、 北部では不規則である。一般に風化の程度は弱く硬岩である。

## 3) 崖錐堆積物

山腹斜面の各所に分布するが大規模なものはない。花崗岩、片麻岩類の岩片と土から 成り、石積により畑地や果樹園に利用されている。

## 4) 現世河床堆積物

沢沿いの低地に小規模で分布する。各種円礫、亜円礫、砂、粘土から成る。畑地や牧草地として利用されているが、増水時にはたびたび流失する。

# (2) マイクロ水力発電施設予定地点の地質

#### 1) 取水地点(図3.2-8)

花崗岩、屋錐堆積物、現世河床堆積物から成る。断面図 3.2-8 に示すとおり取水地点 の右岸側には花崗岩が露出しており、左岸側は河床堆積物となっているが、花崗岩は硬 質で河床堆積物も薄いと推定されるので堰等の取水施設建設の支持基盤として問題はな いと考えられる。

## 2) 導水路地点

導水路の総延長は約1,180mである。その大部分は屋錐堆積物と片麻岩の分布域となるが、本地点の導水路は、全長既存の水路を利用することになっている。取水口から約200mの地点は北西からの谷の出口に当たり、多量の土石が流出してし、既存の水路は約40m間土砂で埋没している。これら谷部を通る部分で土石流の発生が予想される所の水路は、暗渠とする必要がある。

取水口から約350m~600m間は片麻岩が露出し、部分的に珪化、黄鉄鉱化を受けて硬質の所がある。また、急傾斜部では石積にて水路を支持している部分があるので、これらの部分での水路の拡張は、やや困難と考えられる。600m以降は、崖錐堆積物と片麻岩の露頭が繰り返し分布するが、片麻岩は小裂罅が発達し風化が進んでいるので水路の拡張にはさほど問題はない。

# 3) 発電所地点(図3.2-9)

水圧管路予定地点から発電所予定地点までは、その大部分に崖錐堆積物が分布し、石積により段々畑となっている。畑地の周辺には露岩が観察され、崖錐堆積物の厚さは 1~2m と推定される。水圧管路支持基礎の建設には特に問題はない。

発電所建設予定地は、河床より約8 m上の畑地であるが、予定地直下の沢には硬質の 花崗岩が霧出しており発電所建設に問題はない。

ただし、水圧管路の南約10mに水圧管路とほば平行なEW 方向の沢が出てきており、 集中豪雨等による土石流発生の恐れがある。水圧管路を含め発電施設への影響を考慮す る必要がある。

#### 3.2.3 Tidsi 計画地点

本地点の地質は、砂質、泥質の緑色片岩とこれに貫入した粗粒玄武岩、崖錐堆積物、現世河床堆積物等からなる(図 3.2-10 及び図 3.2-11 参照)。

#### (1) 地質

#### 1) 緑色片岩(緑泥石片岩)

本地点の大部分を占める。広域地質図によれば、古生代カンブリア紀の堆積岩類に対比されているが、強い緑泥石化を除き変成度は弱く堆積構造が極めて明瞭である。緑灰色砂質部と青緑色泥質~シルト質部の互層で、層理面の走行傾斜は、NS ないしNNE-SSW、東へ約30°とほぼ一定である。一般に風化が進み、特に泥質部では泥岩中で良く見られる細かい球面状クラックが発達し脆弱となっており、東向きの斜面では層理面に沿った滑落が見られる。

#### 2) 粗粒玄武岩

水圧管路予定地点付近に幅 10m~15m のシート状岩脈として認められる。暗緑色でごつごつした岩相を呈する。多量の苦鉄質鉱物は緑泥石化し、表層部は酸化して赤褐色となっている。走行、傾斜は、緑色片岩のそれと並行である。

# 3) 崖錐堆積物

細かい岩片と土からなり各所に分布するが小規模である。

# 4) 現世河床堆積物

径 30cm 程度までの円礫、亜円礫と砂、粘土からなり、取水口付近の左岸及び発電所建 設予定地付近に河岸段丘状で分布するほか、河床の所々に小規模で分布する。

# (2) マイクロ水力発電施設予定地点の地質状況

# 1) 取水地点 (図3.2-12)

二つの谷が合流する地点から約51m下流に当たる。石岸は砂質の塊状緑色片岩が、左岸には径4~5mの人礫を含む段丘状の河床堆積物が分布する。予定地点にはTidsi集落への通路となっているコンクリート製の橋が架かっており、橋の直下には潅漑用既存水路の小さな取水堰がある。川幅は10m以内で取水施設の建設には好位置である。

# 2) 導水路地点

導水路の総延長は約 750m で、その大部分は砂質、泥質の緑色片岩の分布域である。 本地域の緑色片岩は、風化が進み中硬岩~軟岩に属し、導水路の建設は比較的容易と考えられる。途中破砕帯を伴った小断層がいくつか観察されるが、導水路に影響を与えるようなものではない。

水圧管路予定地点の手前約70mは、崖錐堆積物の分布域なので導水路からの漏水防止と落石防止用の蓋を考慮する必要がある。

# 3) 発電所地点 (図 3.2-13)

導水路の終点付近には走行NS、傾斜30°Eの粗粒玄武岩(幅10m)が分布し、その西側、発電所予定地点までと、沢の対岸には緑色片岩が広く分布している。これらの岩石も風化が進み、人力による諸施設の施工に問題はないと考えられる。

発電所建設予定地点は、幅約20mの河岸段丘状の平地で畑として利用されているが、河床から5mほど高くなっているので問題はないと考えられる。

# 3.3 プレ・フィージビリテイ調査対象外のマイクロ水力地点の地質

マスタープランで抽出されたが、プレ・フィジビリテイ調査対象外となった有望マイクロ 水力地点4地点の内 Alla Oumzri 地点を精査、Inzaine 地点を概査したのでその概要を下記する。

# 3.3.1 Alla Oumzri 計画地点

本地点の地質は、緑泥石石英片岩、石灰岩、千枚岩等の変成岩類及び崖錐堆積物、現世河 川堆積物からなる。

#### (1) 地質

#### 1) 緑泥石石英片岩

水圧管路予定地点の南東約50mから取水口にかけて、本地点で最も広く分布する。ほとんど石英と緑泥石から成り、暗緑灰色緻密質な岩相を呈する硬岩である。片理構造の発達は弱いが、北西部の一部でN65E,85NWを示す。

#### 2) 石灰岩

本地域の中間部北寄りに、幅 40m以上の断崖をなし緑泥石石英片岩中に分布する。白色〜灰白色を呈し、動力変成作用により再結晶している。緑泥石石英片岩との北部境界は、N65E 方向、ほぼ垂直の断層で境されるが、南部境界は崖錐堆積物に覆われて不明である。

#### 3) 千枚岩

水圧管路予定地点から発電所予定地点付近にかけての尾根部に分布する、黄緑色の泥質岩で片理が発達し、風化により細かい岩片となり易い。片理の走向、傾斜はほぼ N40E,40NW である。

# 4) 崖錐堆積物

沢沿いや山腹斜面の緩傾斜地に分布し、緑色片岩、石灰岩などの角礫、岩片と土から成るが、いずれも小規模である。

# 5) 現世河床堆積物

取水口付近の河床に僅かに分布する。各種円礫、亜円礫、砂、粘土から成る。

#### (2) マイクロ水力発電施設地点の地質状況

## 1) 取水地点

塊状で緻密質な緑色片岩と小規模な崖錐堆積物、河床堆積物から成る。谷幅は狭く、 硬質の岩盤が露出する地点なので、取水施設の建設には好都合である。

#### 2) 導水路地点

導水路の絵延長は約300mである。取水地点から約100mの間は、主として緑色片岩が分布するが、塊状で硬岩なので水路の建設がやや困難な所もある。廃棄された旧水路跡を支持基盤とした石積による水路の建設も考慮する必要がある。100m~200m間は、主として崖錐堆積物の分布域で問題はないが、200m~250m付近は硬質の緑色片岩が崖状を呈し、水路建設が最も困難な所である。ここでも廃棄された旧水路跡があるので、これを利用した石積による水路の建設が必要である。この付近に見られるNE系の断層は、特に問題はないものと考えられる。

# 3) 発電所地点

導水路の終点付近から発電所予定地点は、泥質の千枚岩が分布する地域であるが、千枚岩は風化が進み軟岩となっているので、水圧管路、発電所などの建設は容易と考えられる。

# 3.3.2 Inzaine 計画地点

本地域の地質は、アノウガル(Anougal)川の右岸と左岸で大きく異なる。すなわち、右岸は、カンプリア紀~古生代下部の緑色片岩などの変成岩類が分布するのに対し、左岸には中生代自亜紀の地層と思われる赤色砂岩、白色砂岩などが分布する。この事実はアノウガル川に沿ったほぼ NS 方向の断層で右岸側が大きく持ち上げられているものと推定される。このほか崖錐堆積物及び現世河床堆積物がこれらを覆う。

# (1) 地質

# 1) 緑色片岩類

マイクロ水力発電の導水路の建設が予定される、アノウガル川の右岸一帯に分布する。 主として、緑灰色を呈する緑泥石片岩及び緑泥石石英片岩で、一般に風化のため地表部 では、細かい岩片に崩壊し易い。片理構造は、アトラス由脈とほは平行な NE-SW 方向で 急傾斜を示す。原岩は、恐らく砂岩ないし砂質凝灰岩と推定される。

# 2) 石英安山岩

幅数m~十数mのシート状岩脈として緑色片岩中に多数見られる。淡赤桃色を呈する 塊状、緻密な岩石で、細粒の石英、長石の基質中に 2~3mmの斑晶が明瞭である。石英 安山岩の溶岩か岩脈かは不明であるが、構造は緑色片岩類の構造と平行である。

# 3) 赤色砂岩

アノウガル川の河床から左岸の中腹に分布する。河床付近には赤色礫岩、その上位は 赤褐色砂質~泥質の堆積物で層理構造は緩い波状褶曲を示す。陸成堆積物と考えられる。

#### 4)白色砂岩

アノウガル川の左岸で赤色砂岩を覆って分布する。細粒から中粒の白色砂岩〜シルト岩で、層理が良く発達し、ほぼ水平な構造を示す。イミンタラ(Imi-n-Tala)の湧水は、この砂岩中から湧水している。

#### 5) 崖錐堆積物

各種岩石の角礫、岩片と土壌から成り、山腹斜面の各所に分布する。集落付近では、 畑地として利用されている所も多い。

#### 6) 現世河床堆積物

アノウガル川及び支流の河床付近に分布する。磔、砂、粘土から成り、畑地や果樹園 として利用されている。

# (2) マイクロ水力発電施設予定地点の地質

#### 1) 取水地点

左岸側は赤色砂岩、右岸側には緑色片岩が分布する。川幅はやや広く、河床堆積物の 深さを確認する必要がある。

#### 2) 導水路地点

緑色片岩、石英安山岩、崖水堆積物の分布する地域である。緑色片岩、石英安山岩は、 風化が進みかなり脆弱となっており、水路の建設に問題はないと考えられるが、導水路 建設予定線の上には車道が通っているので、急斜面部及び崖水堆積物中で水路と車道が 接近するところがあり、水路の建設が困難な部分もある。

#### 3) 発電所地点

水圧管路の建設予定線は、緑色片岩から成り特に問題はないが、発電所建設予定地は、 畑地となっている河床堆積物中になるので、増水時の施設への影響を充分考慮する必要 がある。

#### 3.3.3 Id Ssior 及び Anfli 計画地点

今回は、上記2地点の地質踏査はできなかったが、既存資料からこれらの地点の地質概要を推定する。

#### (1) Id Ssior

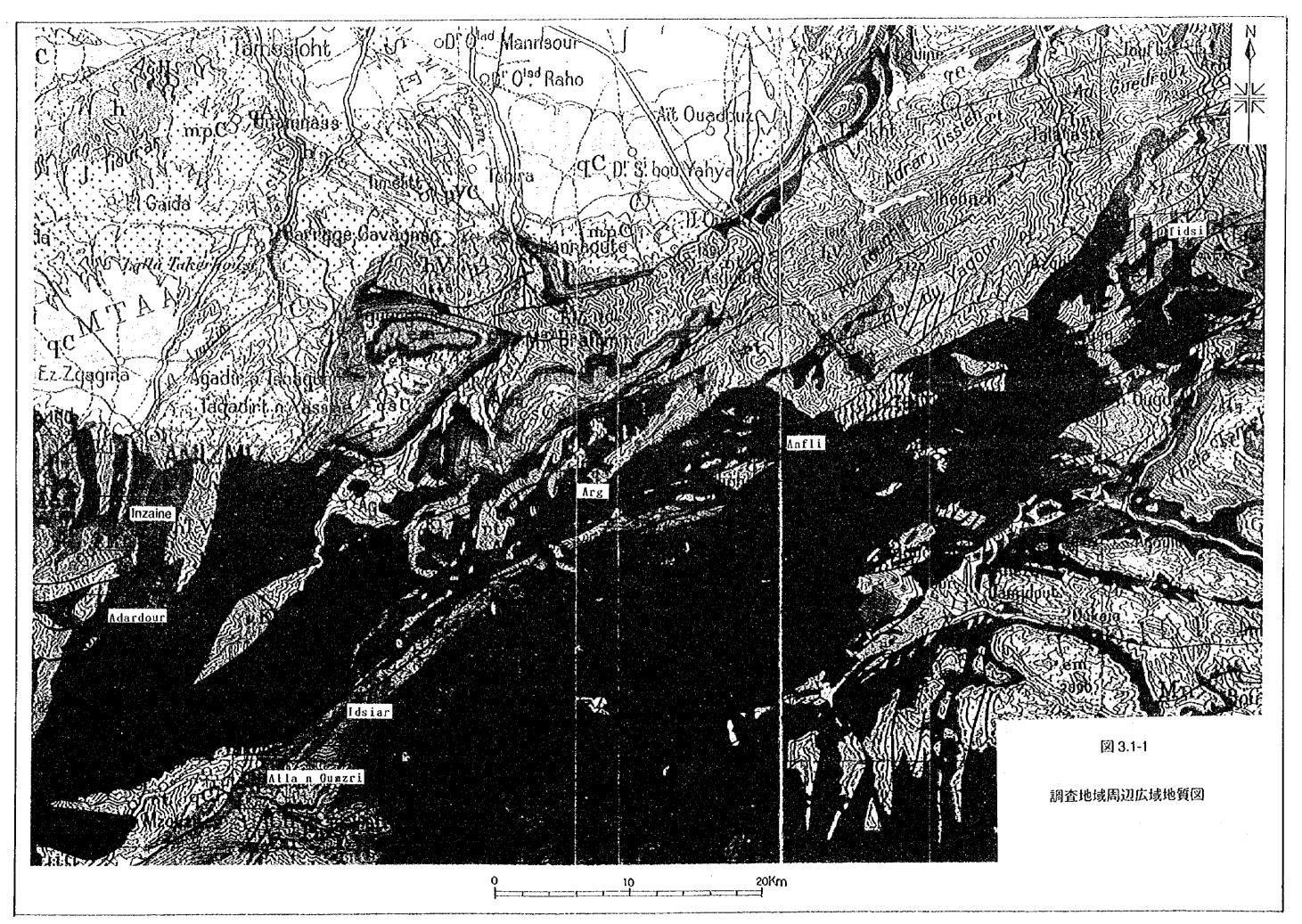
本地点は、Alla Oumzri の北東約 8Km に位置し、水系は異なるものの地質構造上はほぼ同一線上にある。主として古生代の変成岩類(片岩、珪岩、石灰岩等)から成り、堆積構造は、NE-SW 方向、急傾斜と推定される。

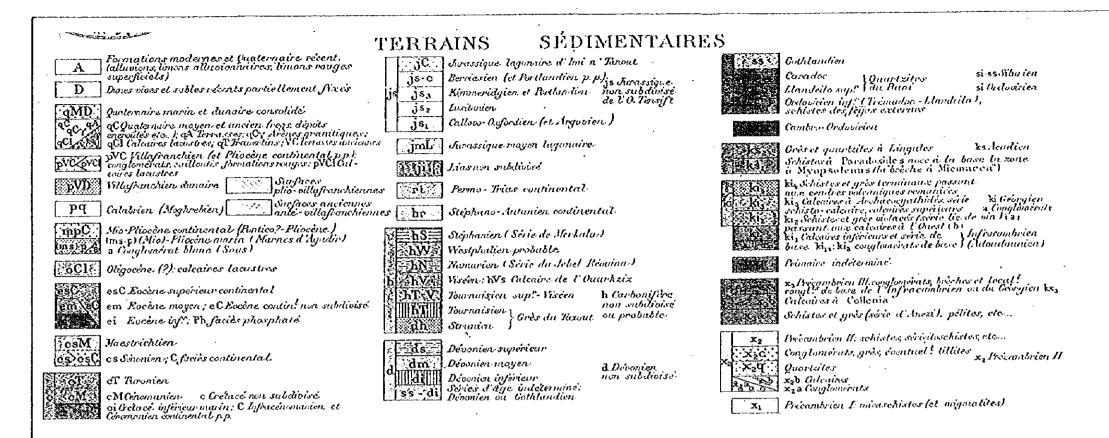
古生代下部の珪質な変成岩は、一部で塊状、緻密質な硬岩も分布すると思われるが、 一般に表層部は風化が進んでおり、地質の観点からマイクロ水力施設の建設に大きな問題はないものと考えられる。

# (2) Anfli

本地点は、Arg のほぼ東方 ISKm に位置する。主としてプレカンブリアンの花崗岩類、 と片麻岩類が分布する地域で、安定した地塊中にある。Arg 地点で観察される花崗岩類 は、一般に風化の程度が弱く硬岩に属するが、片麻岩類は風化が進み表層部には細かい 亀裂が発達する。

1/50,000 地形図から、マイクロ水力予定地点は、比較的地形が緩く、崖錐堆積物、現世河床堆積物の分布範囲が広いと推定されるので、諸施設の建設には問題がないものと考えられるが、増水時の施設保守に留意する必要があるかもしれない。





Cu Guiore ROCHES ÉRUPTIVES ET MÉTAMORPHIQUES Basalter dolemitiques du Trias Respublica stephono a MP Complexe phonolitique Orogénie hercynienne Métamorphisme de contact; a cipolins Microgranites, nucrosyenites, microdiorates Thyllades, sércitoschistes, chloritoschistes; Granites à biotite post-tectoniques (Argour, Tebilet) a. cipolins
MH Migmatites; sMH migmatites amphiboliques
(tomplexe de granodiorites et de migmatites du
Richka Granites et granodicrites syntectoriques (Tichka, &H Gabbros , & H distites , & H dolerites Andésites; &K basultes (spillites), etc ... Andésites de l'Infracambrien, du Géorgien Terminal ; a CK tufs (Adoudounien) Précambrien III Complexe de microdiorites et de filons d'andésite du lac d'Ifni ; 8 2 X 3 filons d'Andésite ou de dolérite Rhyolites, ducites etc. couleer, ignimbrites, dykes. necks etc... xX3Andesiter (X3 bosallesete... coulees, filons Mirrogranites Tufs, breches, conglomerats volcaniques Granite d'Imorksanc ; granite rose du Haut Atlas Dernière orogénie précambrienne (P.11) δX2 Gabbras; δX2 dioxites; δ2X2 dolerites Lanes (undésites) du Précombrien II a. Schistes à cudalousite, schistes micacés; p.s admolites (Ida ou Zekri) TX\_ Granites et granodiorites: \(\gamma\_{\text{x}\}\) granite\\ \post-\left\{ \text{figure} \\ \text{digita}\\ Diorites injectées par du granite. Avant-dernière orogénie précambrienne (P.I) Migmalites Granites leucocrates .... (1) Uncles & byjection Granites à biotite et granodiorites

Granites précambriens d'âge indéterminé (Ifni)

Tableau d'assemblage Re Fer Zn Zinc G Grynne W Wolfrem (Scheelite ) Ag Argent Ap Bitume W Wolfrem (Scheelite ) Ag Mn Manganèse & Gypse Sel. Be Birgl G Graphite JA7AGAN OUJDA ARRAKECHOUARZAZATE

Corte dressée par M. G. Choubert, Ingéracur Geologue, Chef du Service de la Carte Géologique

Ba Earytine

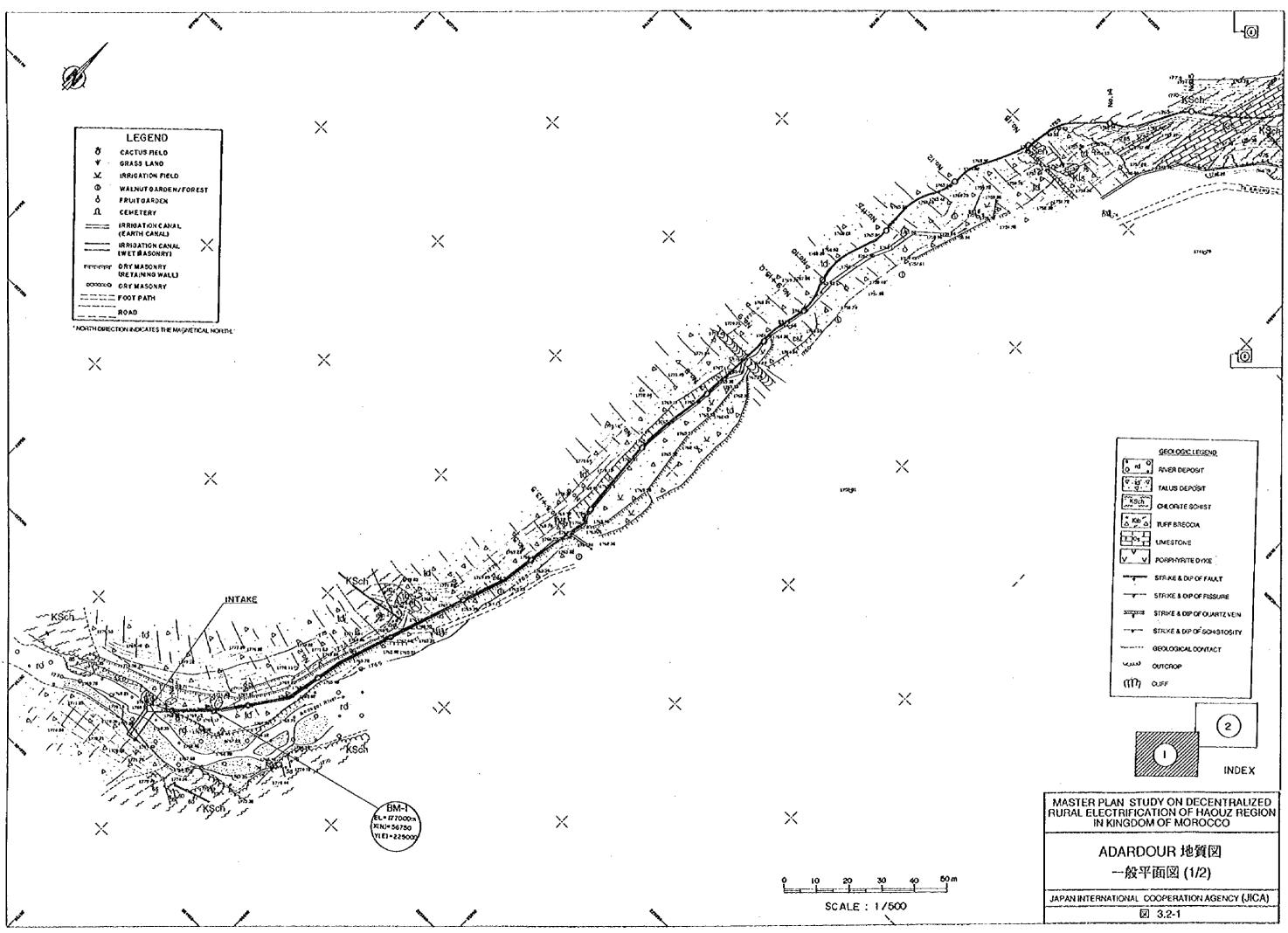
Doctonents consultés: Levés géologiques de M.M. R. Ambroggi, J. Barthoux, J. Bourcart, M. Bourgeois, R. Bourgin, A. Brives (t), W.Chazan, G.Choubert, G.Colo. J. Dresch, J. Fabre, M. A. Faure Muret, MME. Fauvelet, L. Centil (t), G. Greber, J. Hindermeyer, H. Hollard, P. Jacquemont, C. de Koning, P. Kuntz, R. Lavocat, C. Lecointre, L. Moret, R. Moussu, L. Neltner, F. Permingeat, F. Proust, E. Roch, H Salvan, H. & G. Termier, G. Thuille, E. von der Weid, V. Ziegler, Certains leves de détail ou observations de M.M. J. Abadie, J. Agard, Ch. Bizard, B. Blanzy, J. Bondon, J. Bonladon, H. Carpentier, I. Clariond, L. Commanay, P. Gevin, N. Gouskov, A. Cuilcher, O. Horon, P. Hupé, E. Joly, G. Jouravsky, VV. van Leckwijck, N. Menchikoff, P. Rampont (†), J. Regnier, A. Robaux, P. Russo, E. Segaud (†), G. Suter, P. Taltasse, H. Tournoud et B. Yovanovitch (†). Ober recentes de MM. E. Cochet., F. Dufaud, O. Issenmann et F. Rivier. Transuze pédologiques de M.M. R. Jaminet, J. Soldini et S. Toujan. Pour la zone d'IFNI, interprétation du fond topographique au 100.000? (LG. V. 1910) d'après les travaux de MME. & F. Hernandez Pacheco et

les descriptions petrographiques de M.M.M. San Miguel de la Camara et J. Marcet-Riba; pour le SelHARA espagnol, adaptation ples lever de M. M. Alia Medina à le verte espagnole au 500.000º (édition 1952).

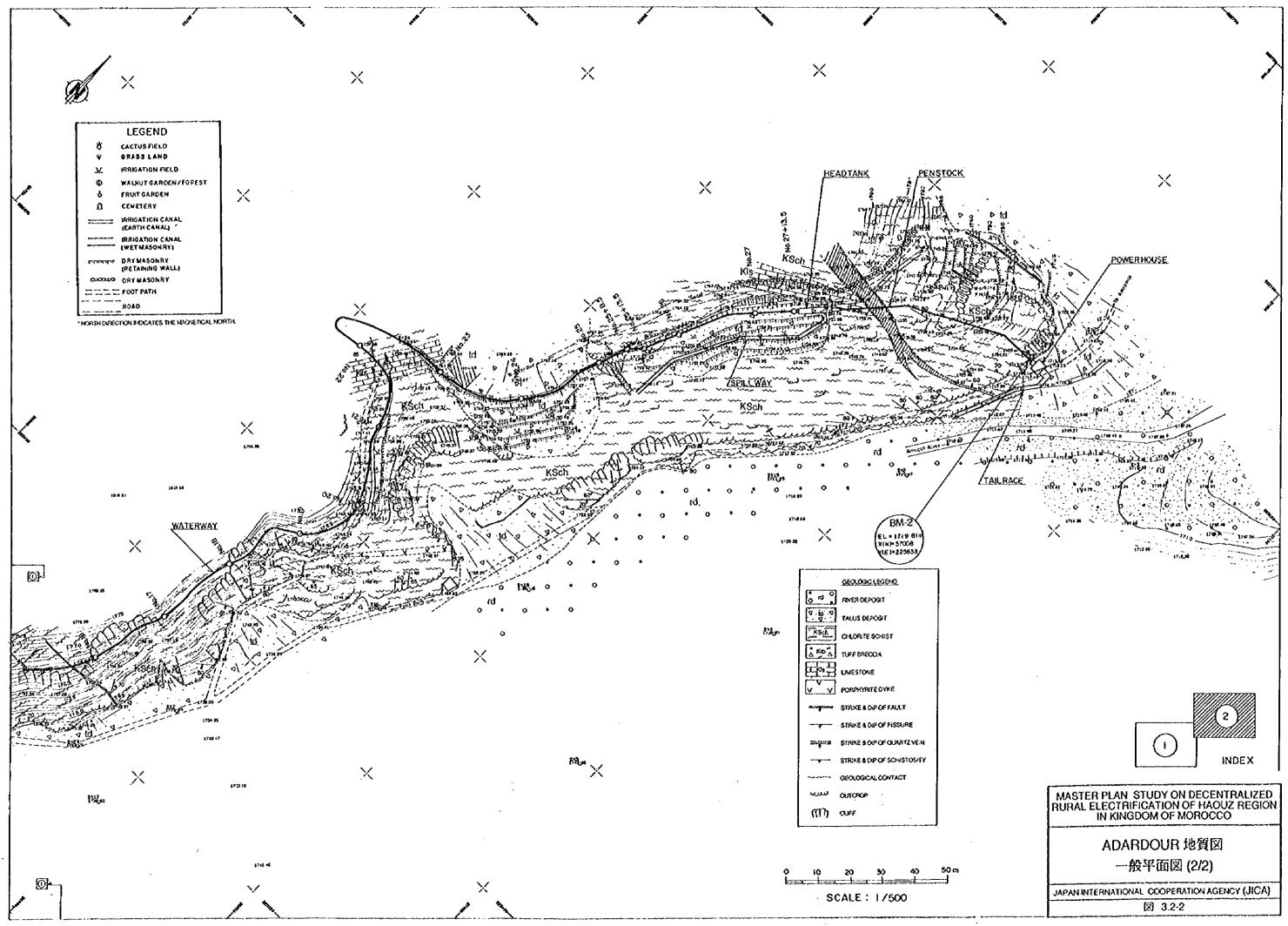
Thanus graphiques exécutes par M. D. Keguith.

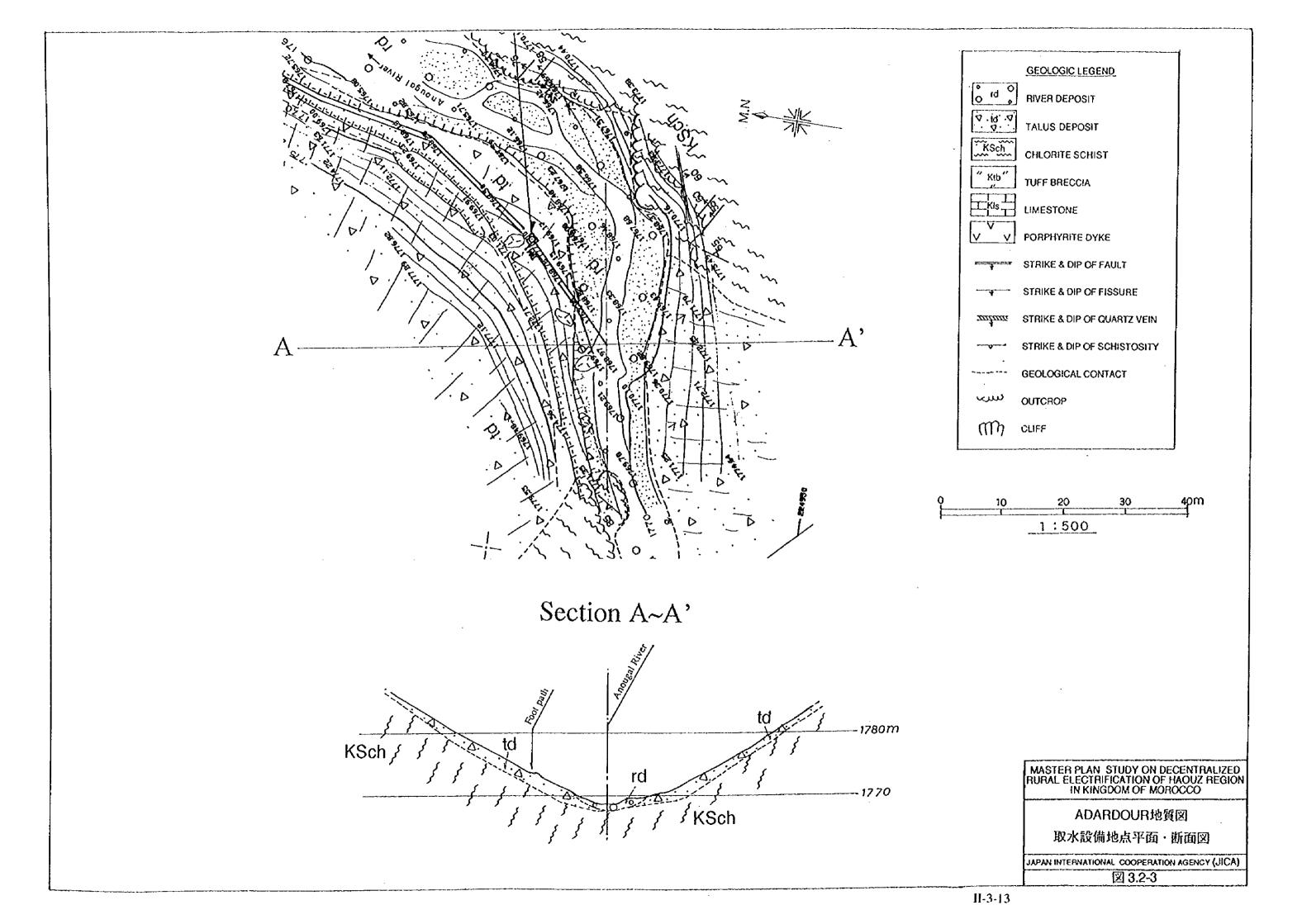
図 3.1-2

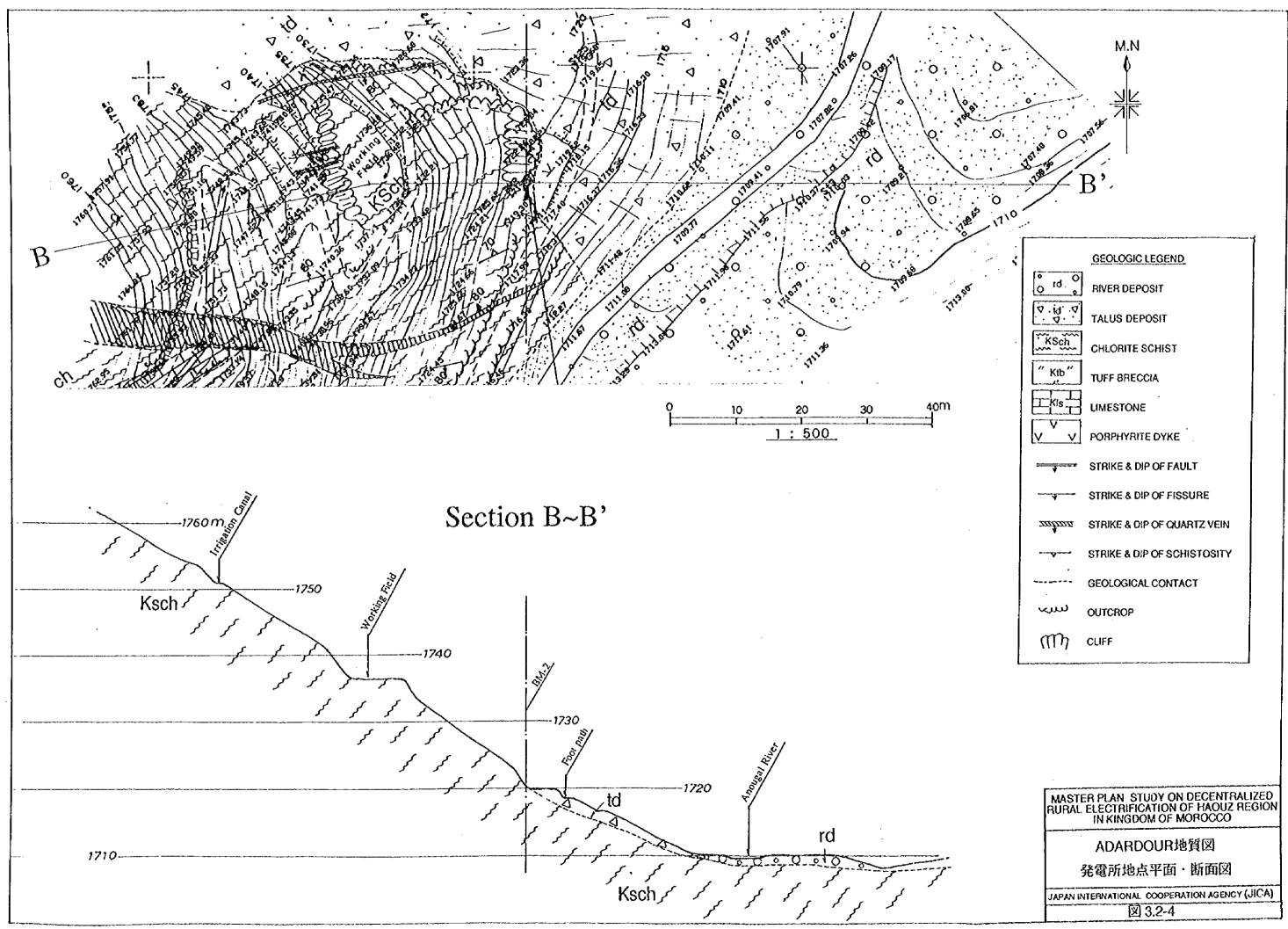
調査地域周辺広域地質図の凡例

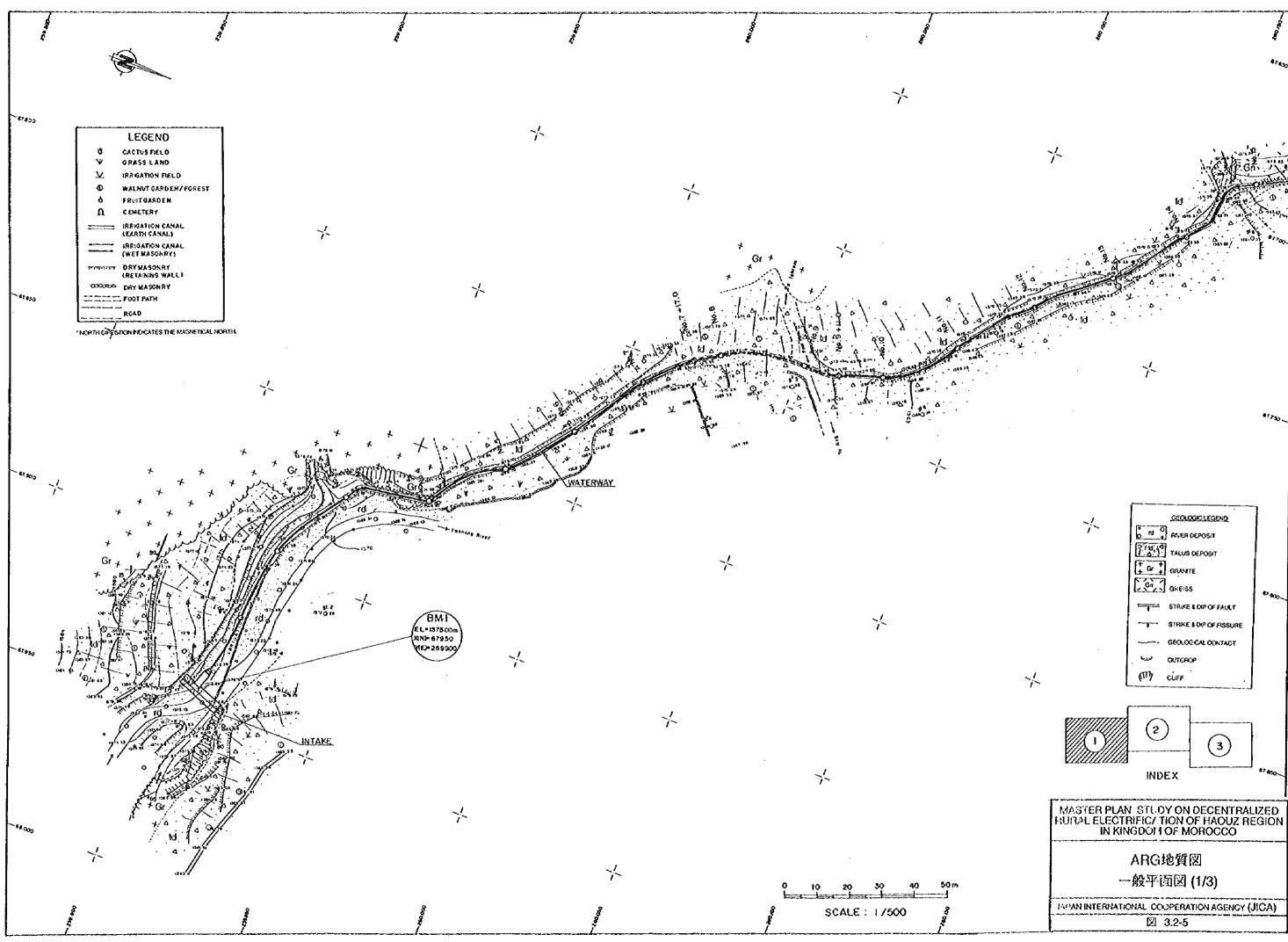


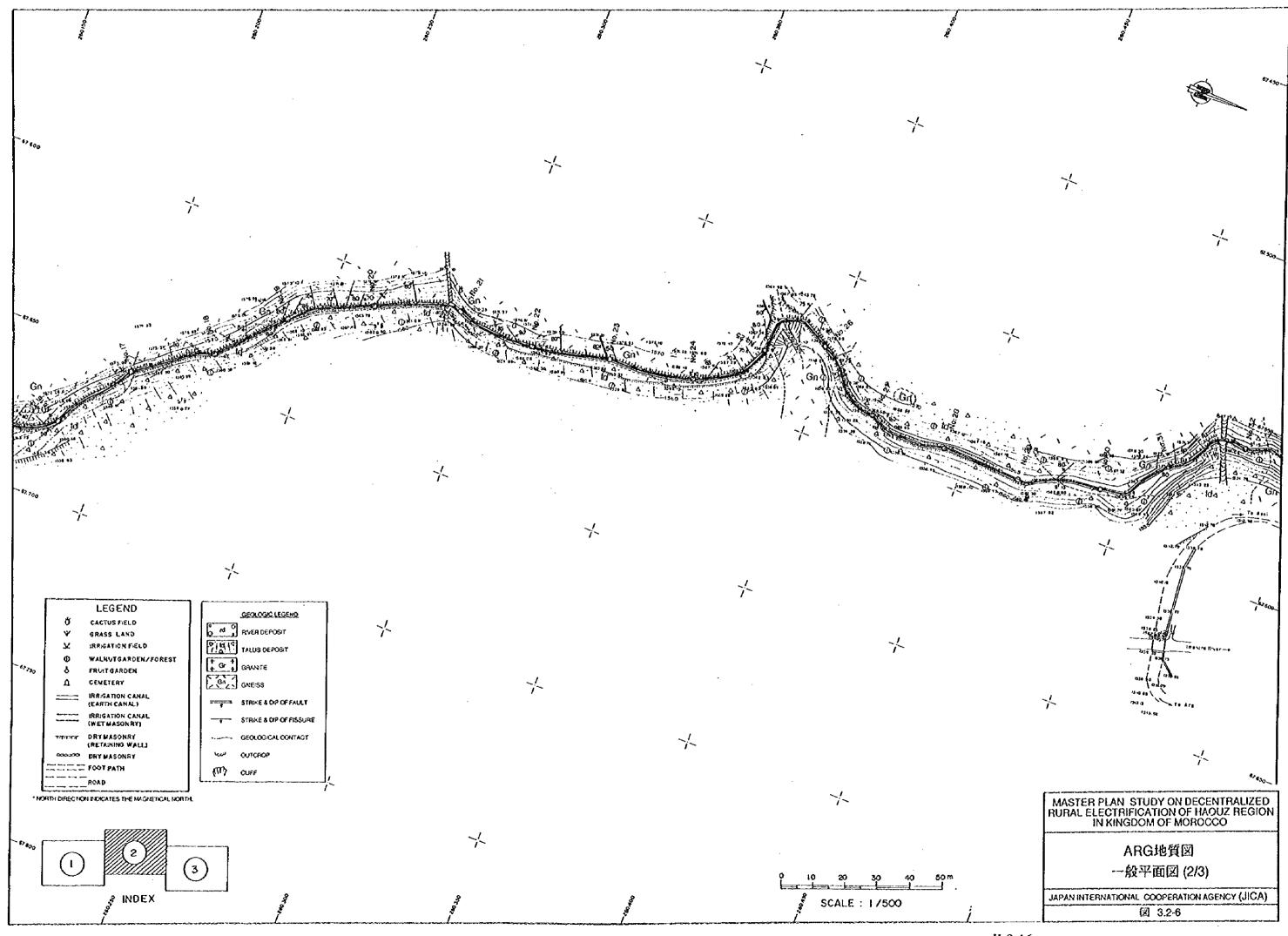
11-3-11

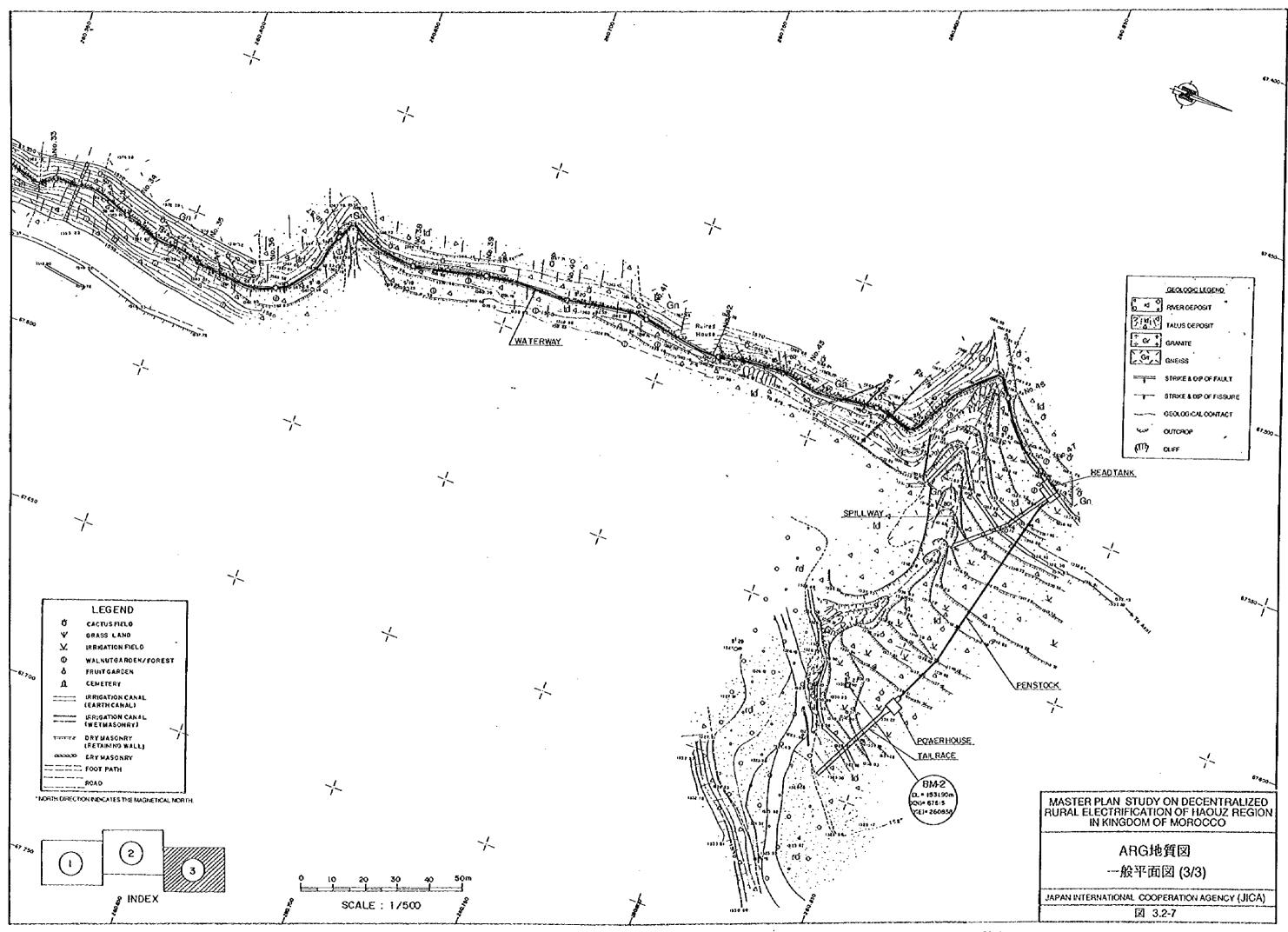




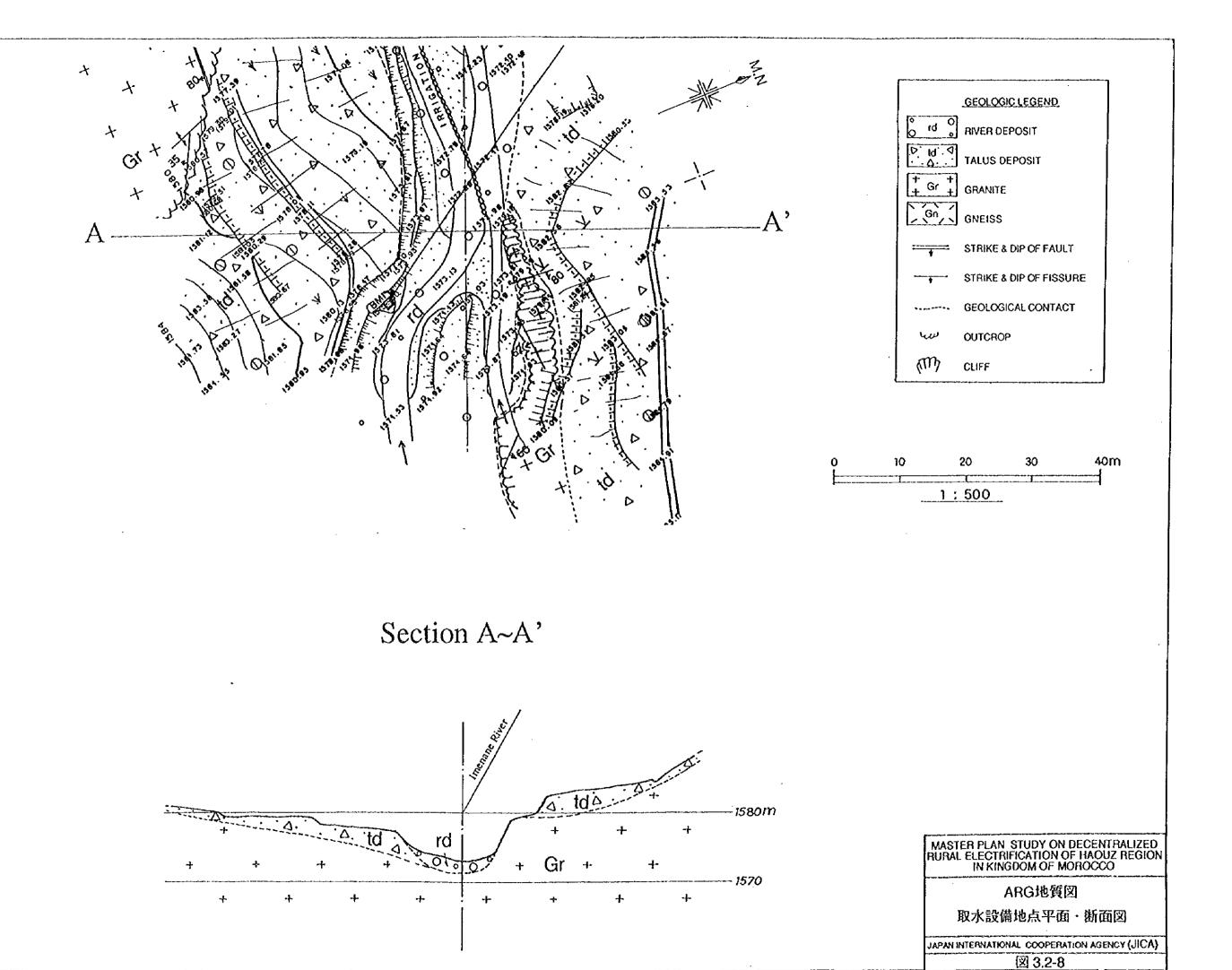


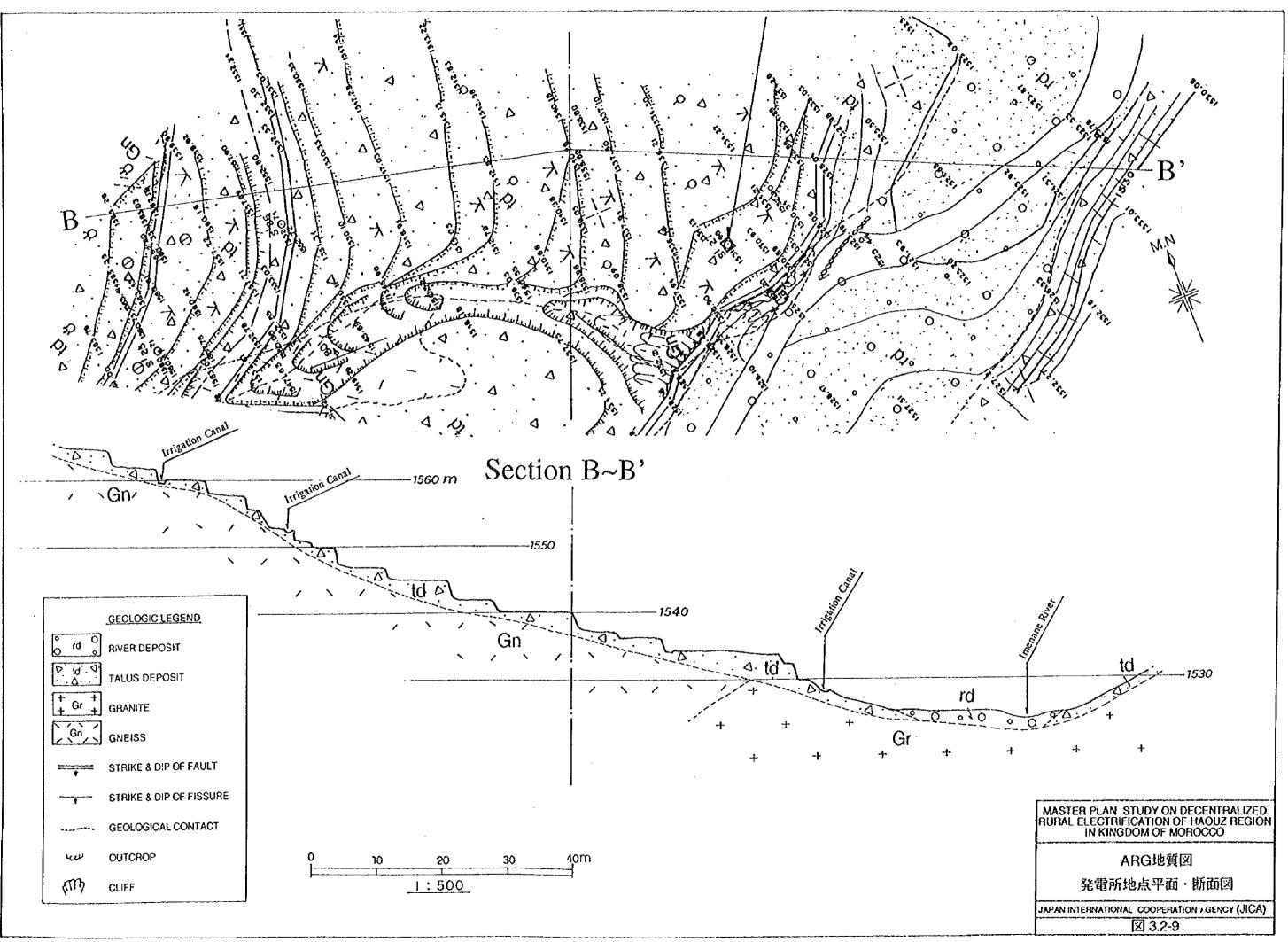


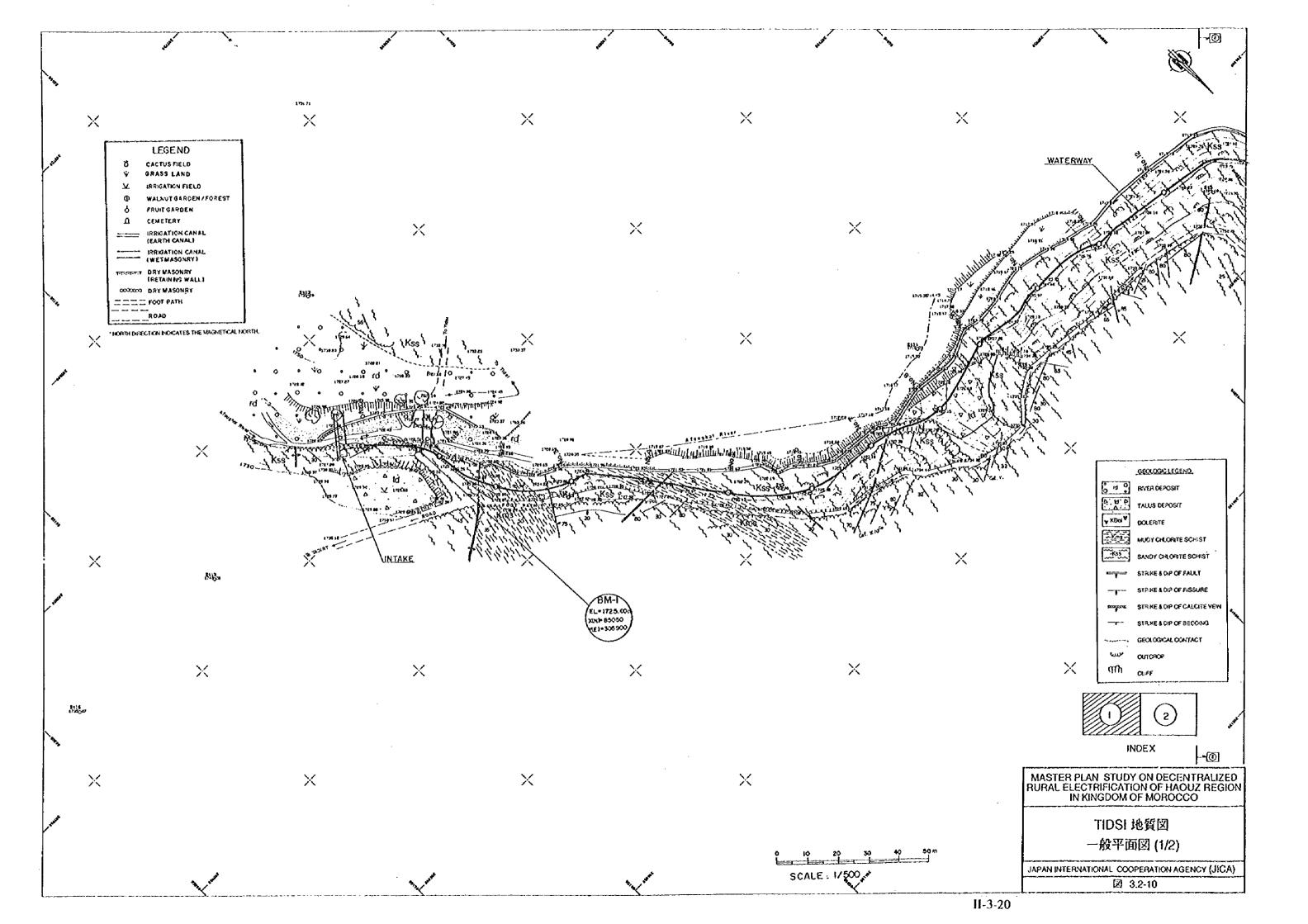


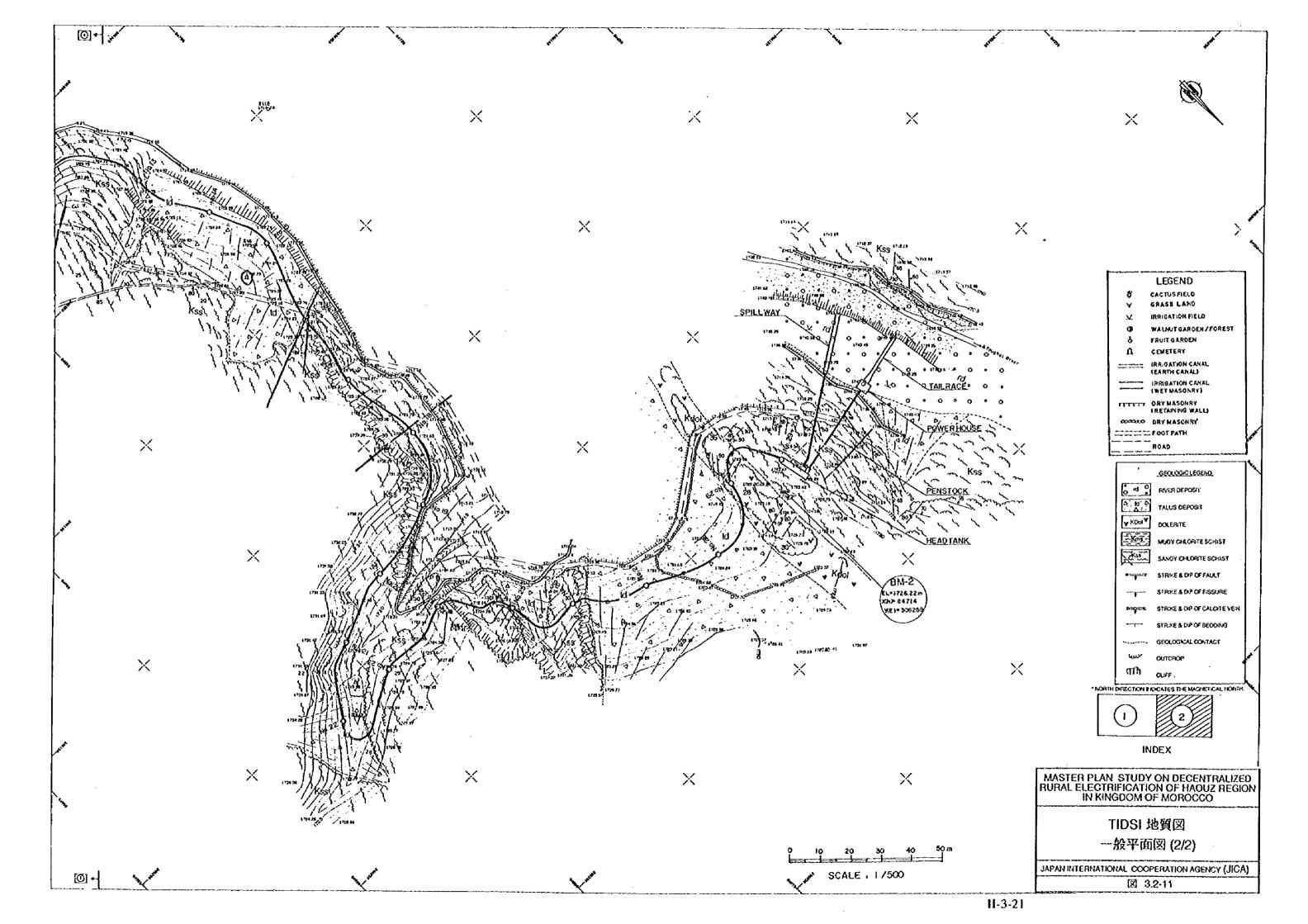


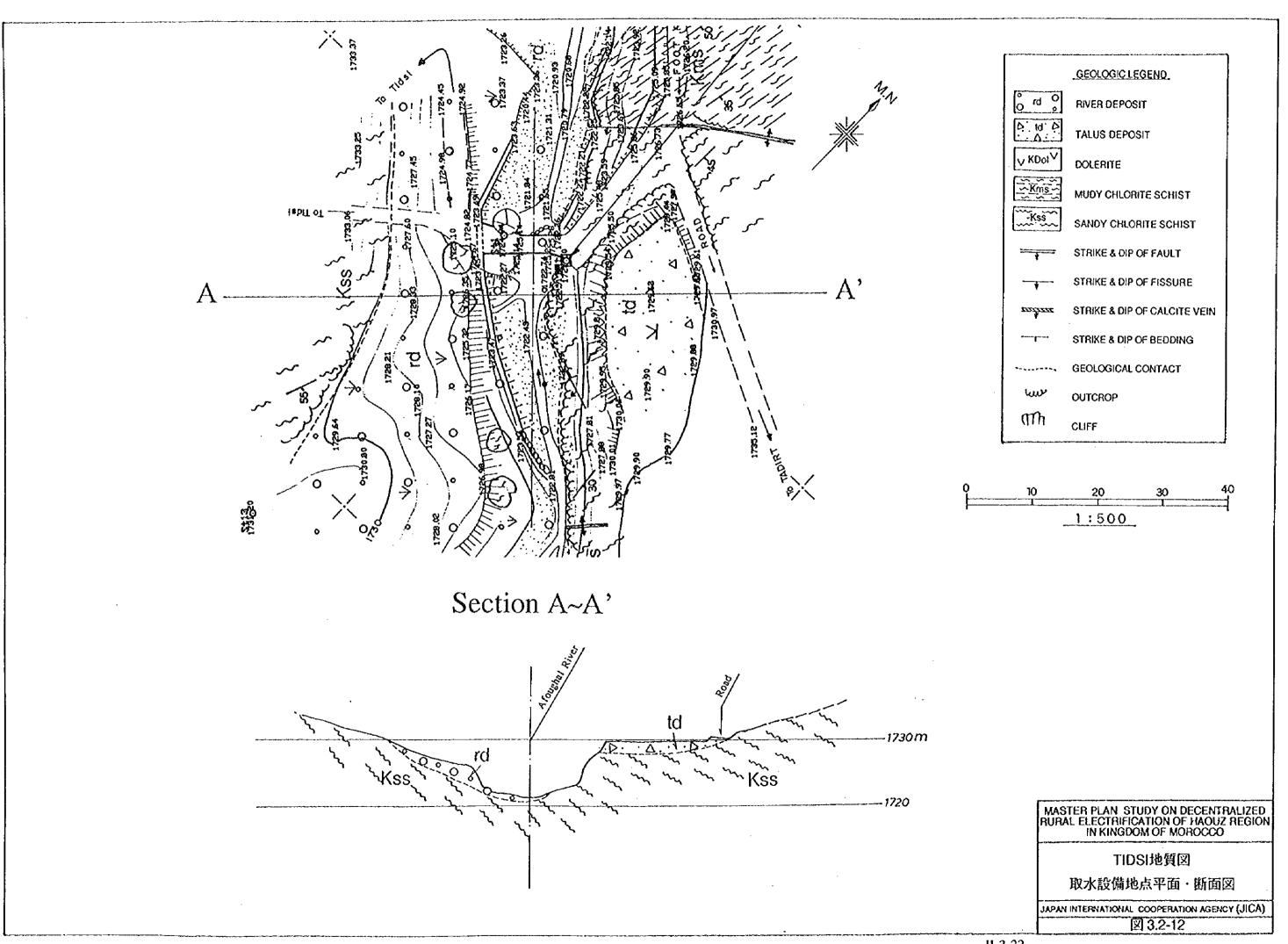
II-3-17

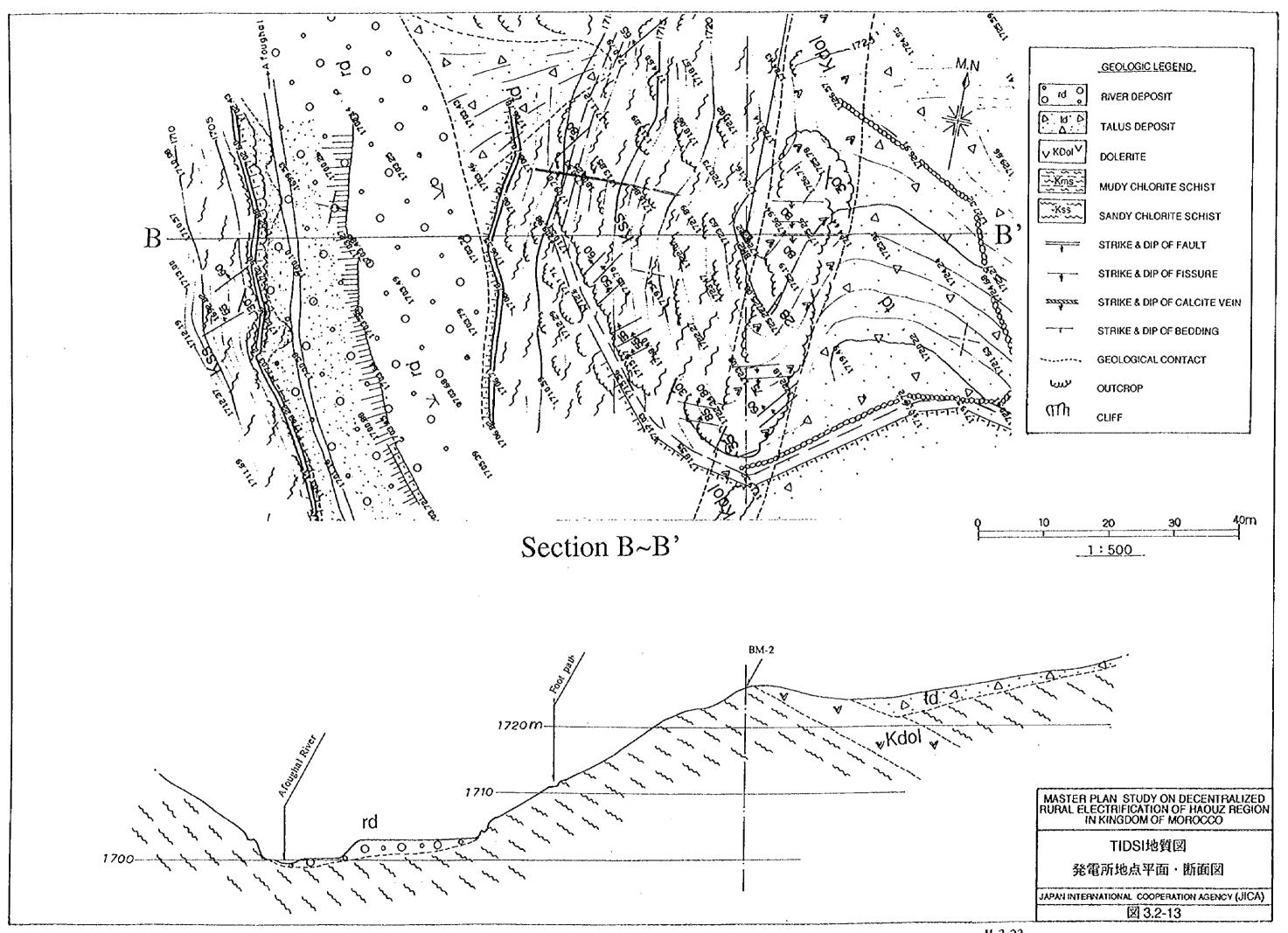












第2卷 第4章 気象·水文調査

# 第4章 気象・水文調査

# 4.1 計画地点の流量

# (1) 流量資料の適用

流量資料の検討の結果、マイクロ水力発電計画に適用する測水所は次に述べるとおりとした。

1) Adardour 及びInzaine 計画

N'fis 川の上流に Iguir N'kouris 及び Imim El Hammam 測水所があるが、この 2 つの測水所の雨量は等雨量曲線図から見て、計画地点よりもかなり少ない。そこで次に近くの Tahanaout 測水所の流量資料を用いることとした。

# 2) Alla Oumzri 及び Id Ssior 計画

Spring を利用する計画であり、村落民によると湧水量は年間を通して大きな変化はないということである。現在灌漑用水として使用されているので、この水路において流量の測定を行った。測定結果は次のとおり渇水期でそれぞれ約0.1 ㎡/s であった。

- Alla Oumzri

1996年9月9日

0.096 m<sup>3</sup>/s

- Id Ssior

1996年9月10日

0.100 m/s

# 3) Tidsi 計画

下流に Taferiat 測水所があるが計画地点との年降雨量が大きく異なり、また流域比が小さく信頼性に欠けるので Aghbalou 測水所の流量資料を用いることとした。

# 4) Arg 及び Anfli 計画

それぞれ下流にある Tahanaout 及び Aghbalou 測水所の流量資料を用いた。

5) 新設測水所の流量については 4.3 節で述べるが、水位の観測が 9ヵ月余と少なく、流量測定結果も十分評価できなかったことから、本調査には採用しなかった。

計画地点に対する適用測水所の関係を表 4.1-1 に示す。

# (2) 計画地点の流量

本調査で発電計画に用いた流量資料は Tahanaout 及び Aghbalou 測水所のみである。

年間降雨量、流域面積、比流量及び流出係数から、既存測水所の Tahanaout の流量資料をAdardour、Inzaine 及び Arg のような比較的、比流量が低く、流出係数の大きい流域の計画に適用した。同様に、Aghbalou の流量資料を Anfli 及び Tidsi のような比較的、比流量が高く、流出係数の小さい流域に適用した。

下記に示すように Adardour、Inzaine 及び Arg の流量は Tahanaout の流量を基に、流域面積及

び年降雨量を考慮した変換係数によって算出した。同様に Aghbalou の流量から Anfli 及び Tidsi の流量を求めた。その結果を表 4.1-2 に示す。

地点	Tahanaout	Adardour	Inzaine	Arg	Aghbalou	Anfli	Tidsi
面積(km²)Ai	Al=226	23	79	48	A!≈503	134	24
降雨(mm)Ri	R1=450	600	600	650	RI=550	700	700
変換係数		0.14	047	0.31		0.34	0,06

(注)年降雨量は等雨量曲線図から、変換係数(Ai/Al)\*(Ri/Rl)

上記によって得られた計画地点における日流量を図示すると図 4.1-1~4.1-5 のとおりである。

計画地点における河川の流況は、図4.1-6~4.1.10に、その数値(流量)を表4.1-3に示す。

計画地点 支流河川 既存最寄測水所 新設測水所 適用測水所 CA(kd) CA(knl) C A (km) Amizmiz Adardour 23 Iguir N'kouris 848 Infag 79 Tahanaout Infag Amizmiz Inzaine 79 Iguir N'kouris 848 79 Tahanaout Rhenaya Arg 48 Tahanaout 226 Agr Tahanaout N'tis Alla Oumzri 8 Iguir N'kouris 848 Spring N'tis Id Ssior 7 Iguir N'kouris 848 Spring Ourika Anfli 134 Aghbalou 503 Aghbalou Zat Tidsi 24 Taferiat 515 Tidsi Aghbalou

表 4.1-1 計画地点に対する測水所の適用

# 4.2 測水所の設置

#### (1) 測水所の選定

ハウズ県が選定したマイクロ水力発電による電化候補村落は、テンシフト川の4大支流である N' fis, Rheraya, Ourika 及び Zat 川それぞれの流域内にある。マイクロ水力発電候補地点は、さらにこれら4大支流に合流している Imenane, Anougal, Eldouz, Ansa, Afoughal, Tighdouine 及び Yagour 川の各支流域にある。また大部分が Imenane, Ourika 及び Anougal 川流域に集中している。

マイクロ水力発電計画に必要な各河川の流量については、計画地点近傍の長期間にわたる 観測データから算定するのが理想的だが、一般的に観測データがない場合が多い。幸いに本 調査においては、4大支流の中流部に5ヵ所測水所があり、長年月にわたって観測が続いて いる。一方、本調査のマイクロ水力候補地点は小流域地点が多く、河川勾配も1/15~1/40の 渓流河川であり、河川上流部の渓流では流量の観測資料がない。降雨量による流出解析から 推定することもできるが、その降雨データも乏しい状況にある。したがって、マイクロ水力 発電候補地点のうちアクセス道路が整備されている下記の3地点を選定し、測水観測を行う ことにした(第1巻図3.1-1参照)。

測水所設置	箇所	の諸元

測水所名	Infag	Arg	Tidsi
河川名	Anougal	Imenane	Afoughal
流域面積 (km²)	79	48	24
緯度 (゜- ′ - ″ N)	31-04-31	31-11-17	31-20-33
経度 (゜- ′- ″ W)	8-16-50	· 7-55-19	7-26-29
標高 (m)	1,250	1,480	1,750

# (2)測水所の設置

現地踏査によって選定された 3 つの測水所の設置が行われた。測水所設置の目的は、マイクロ水力発電地点付近の流量観測及び水位観測である。各新設測水所について、一組の水位標が設置されたが、今回の調査では自記水位計は設置されない。測水所の設置はローカルコンサルタント(Maghreb Projets A.C.)に調査団が作業を委託して行われ、いずれも 1996年7月7日に完成した。図 4.2-1 に各新設測水所地点の河川横断図を示す。

## 4.3 流量・水位観測

# (1) 流量観測

流量観測の期間は1996年7月~1997年6月の1年間とし、調査期間中に約1か月に1回、計10回行った。冬期のアクセスが困難なため、1996年12月及び1997年1月は欠測となった。流量観測の目的は、水位一流量曲線を設定し、水位から流量を得る際に用いるものである。流量の測定は、同様にMaghreb Projets A.C.に調査団が作業を委託して実施した。図4.3-1に観測の実績を示す。

前半の観測は乾期の低水域に行われ、観測結果は発生可能流量範囲の低位部しか示さなかった。後半の観測は雨期、雪溶け時に行われたので、河川流量の増加が観測された。全体としてやや広い範囲の水位・流量関係を把握することができた。全ての測水所において流量は7月から10月まで減少し、11月から4月まで上昇傾向に転じ、5月から再び減少した。また、水位一流量曲線(H~Q)は減水期及び増水期に異なる傾向が見られる。

## (2) 水位観測

水位の日観測は工事完了の直後に始められ(1996年8月)、調査期間中の1年間に毎日2回(7時及び17時)行われた。水位観測の目的は、水位一流量曲線を用いて毎日の水位から日流量を求めるものである。継続した1年間の水位観測により1年間の日流量を得ることができる。

水位の観測は地元住民に CDER が作業を委託して実施した。観測の結果から日平均水位を図化したものを図 4.3-2~4.3-4 に示す。測水所の Infag 及び Arg では 2 つのピークが見られ、最初のピークは雨期の降雨による直接流出、後のピークは融雪による流出と考えられる。Tidsiではこの傾向はそれほど顕著ではない。

# (3) 水位-流量曲線

流量観測結果には多少のばらつきがあり、増水期の結果に若干の修正を加えて設定した水位一流量曲線を図 4.3-5 に示す。 ここでは、H~Q曲線を 2 次曲線とし、切片を 0 とした。観測された流量の大きさ及び限られた観測回数(10 回)を用いて設定したこれらの曲線の流量・水位範囲は狭い。マイクロ水力発電に重要な低水域をカバーしているが、洪水による高水域は外挿によって求めるしかない。

# (4) 新設測水所の年間流量

地点換算

Adardour

各新設測水所について、日水位観測データをそれぞれの水位—流量曲線によって換算した日流量を図  $4.3-6\sim4.3-8$  に示す。6、7月の観測結果は未回収であるが、これらのデータを加えれば、流況曲線の形及び計画流量  $Q_1\sim Q_{ss}$ の値が変わることが予想できる。未回収のデータ期間が乾期の後半になるので、 $Q_{ns}$ 以降の値がさらに小さくなる。

下表に示すように、5月時点のデータから新設測水所の計画流量は同じ支流内にあるプレ・フィージビリティ地点(Adardour、Arg 及び Tidsi)のそれより大きい傾向を示す。

0.193

0.089

0.061

Amizmiz III					(m³/s)
	地点	発電使用流量	$Q_{irs}$	Q275	Q,29
Pre-F/S	Adanlour	Q <sub>257</sub> =0.11	0.156	0.100	0.044
新設測水所	Infag		0.664	0.306	0.209

Reraya JII		:			(m³/s)
	地点	<b>発電使用流量</b>	$Q_{185}$	Q275	Q <sub>229</sub>
Pre-F/S	Arg	Q <sub>2×8</sub> =0.18	0.346	0.222	0.097
新設測水筋	Δra	I	2.045	1.478	0.835

Zat III					(m³/s)
	地点	発電使用流量	$Q_{ii5}$	Q <sub>275</sub>	Q <sub>129</sub>
Pre-F/S	Tidsi	Q <sub>198</sub> =0.15	0.165	0.083	0.044
新設測水所	Tidsi		0.350	0.261	0.141

以上のとおり、既設測水所資料から算出した流量と実測した流量との間には、かなりの相違が認められる。どちらが正しいかは、今回の調査では判定が難しいので、安全サイドの既存測水所資料を用いた。

# 4.4 計画ピーク洪水量・洪水位

取水及び発電施設を洪水被害から守るために、プレ・フィージ ピリティ調査の3 地点について取水及び発電予定地点のピーク洪水量及び洪水位を推定した。

# (1) 計画日降雨量

ピーク洪水量を推定するために、計画日降雨量をそれぞれの流域について下流にある既存 測水所の観測記録を基に求めた。欠測によって各流域の計画日降雨量を求める際に使用した 期間は異なっている。

図 4.4-1 に再現期間 1/2~1/100 年の計画日降雨量を示す。再現期間 1/10 及び 1/50 年の場合、計画日降雨量はそれぞれ 49.96mm~69.08mm 及び 68.34mm~91.24mm に変動する。

# (2) 計画ピーク洪水量

ピーク洪水量は合理式によって推定した。合理式は由岳地の小流域に比較的よく用いられ、 洪水到達時間及び洪水到達時間内の平均降雨強度の推定により、降雨を流出に変える比較的 単純な方法である。

洪水到達時間の推定にBayem及びKravenの式を用い、洪水到達時間内の平均降雨強度は、 物部式により求めた。流出係数は、対象流域のような丘陵・峡谷に適用できる0.9 とした。

表 4.41 に Adardour、Arg 及び Tidsi の取水及び発電予定地点の再現期間 1/10、1/50 及び 1/100 の場合のピーク洪水量を示す。各再現期間ついて、これらの値は同一流域の下流にある既存 測水所で観測された瞬間流量によって推定されたピーク値より大きい傾向を示す。

# (3) 計画ピーク洪水位

(2)で推定した各再現期間の計画ピーク洪水量に対する洪水深は、水位・流量曲線によって 求めた。Adardour 及び Arg では取水予定地点の河川横断面が発電予定地点より小いために、 洪水時の水深増加は発電予定地点より大きい。Tidsi の場合、その逆の傾向がみられる。Adardour 及び Arg では取水予定地点と発電予定地点の洪水時の水深差は小さく、Adardour の場合 0.18 ~0.23m, Arg の場合 0.05~0.08m である。Tidsi の場合その差はやや大きく、0.29~0.38m である。

計算によって推定した洪水位、洪水到達時間は現地踏査の際、村落の長老に対する聞き取り及び洪水痕による確認を行った。

表 4.42 に取水・発電地点付近及び取水構造物における各再現年の洪水量、水深・水位を示す。

# 4.5 灌漑用水と発電用水

ほとんどの村落では、類似した作付け体系により農業が行われている。穀物類(小麦及び大麦)は11~12月に播種され、5~6月に収穫される。メイズ、野菜及びナッツ類は5~9月に栽培され、葉菜類は3~9月、バレイショは2~7月に栽培されている。したがって、ほとんどの畑は9月以降は体墾地となる。作付け面積については、大麦/小麦が約77%を占めている。果樹類及び野菜類はそれぞれ16%及び7%であり、9月以降の作付け面積は極端に小さくなる。

大麦/小麦及び果樹類はほとんどの場合灌漑を必要としないがメイズ、バレイショ、トイト及びタマネギの場合、14 日ローテーションで灌漑が行われている。一般に灌漑用水は約 0.1m³/s あれば、7 日ローテーションの灌漑により、蒸発散 8mm/dayとして、約 15ha を灌漑することができる。この面積は村落の9 月以降の作付け面積より大きい。

また、村民の多くは灌漑と発電のために、限られた水源の有効利用の重要性を認識している。したがって灌漑用水が逼迫するときは、あらかじめ決められたルール及び適切な管理の下に灌漑用水を優先させながら渇水期を乗り越えることを考えている。例えば水源が逼迫する場合は、発電は夕刻の限られた時間もしくは決められた曜日のみ行うものとしており、灌漑に対して影響のないように水源の運用を考えている。

したがって、発電の灌漑に対する影響の心配はない。河川流量が0.1m/s 以下になるのは9~11月であり、この期間は大部分に畑が収穫後の休耕となる時期で灌漑面積は小さく、灌漑の必要性の少なくなる。

これらのことから、灌漑と発電については水源の有効利用について村落民による十分な運用管理が行われれば問題はないと思われる。

表 4.1-2 計画地点における月平均及び年平均流量

unit=#3/s

Adardous	t		Catchaent	=23k=2			From Taha	naout / f	ector =	0.14	·
Year	1983	1984	1985	1986	1988	1989	1990	1991	1992	1993	Mean
Sept	0. 02	0.02	0.02	0.02	0.06	0.11	0.15	0.05	0.04	0.01	0.05
Oct	0.04	0.01	0.10	0.05	0.19	0.80	0.05	0.08	0.03	0.01	0.14
Nov	0.06	0.03	0.08	0.12	0.67	0. 32	0.05	0.02	0.04	0.17	0.16
Dec	0.06	0.01	0.09	0.07	0.29	0.41	0. 07	0.62	0.05	0.13	0.18
Jan	0.05	0.33	0.10	0.10	0.18	0. 18	0. 05	0.03	0.06	0.13	0.15
feb	0.04	0.21	0, 10	0.73	0.18	0.38	0. 13	0.04	0.06	0. 25	0.21
Yar	0.07	0.15	0.16	0, 26	0.34	0.79	0.84	0.14	0.18	0.85	0.38
Apr	0.13	0.52	0.15	0.34	0.82	0.36	0.99	1.83	0.30	0.92	0.63
Yay	0.44	1.04	0.31	0.33	0.88	0.65	0.48	2. 13	0.32	0.76	0.73
Jun	0.10	0.35	0.14	0.11	0.67	0.34	0.26	1.02	0.24	0. 16	0.34
Jul	0.04	0.06	0.01	0.05	0.29	0.10	0.13	0.14	0.14	0.03	0.10
Aug	0.01	0.03	0.01	0.02	0.13	0.05	0.06	0.11	0.03	0.05	0, 05
Annual	0.09	0.23	0.11	0.18	0.39	0.40	0. 27	0. 52	0. 13	0. 29	0. 26

Inzaine			Catchment	=79k=2			From Taha	saout / f	actor =	0. 47	
Year	1983	1984	1985	1986	1988	1989	1990	1991	1993	1993	Xean
Sept	0.07	0.08	0.05	0.05	0.19	0.36	0.51	0.17	0. 13	0. 05	0.17
Oct	0.15	0. 02	0.33	0.17	0.65	2.69	0.18	0. 26	0.10	0.03	0.45
Nov	0.19	0.10	0. 25	0. 42	2. 25	1.08	0.17	0.07	0. 12	0. 57	0.52
Dec	0. 20	0.14	0.30	0.24	0.97	1.38	0.23	2. 07	0. 15	0.42	0.61
Jan	0.20	1.10	0. 32	0.33	0.62	1.62	0. 18	0.11	0. 21	0.43	0.51
Feb	0.14	0.70	0.35	2. 45	0.60	1.28	0.43	0.14	0.21	0.85	0. 69
Mar	0. 24	0.52	0.55	0.83	1. 13	2. 66	2. 83	0.48	0.62	2.84	1. 28
Apr	0.42	1.74	0.49	1. 13	2.75	1. 22	3. 33	6. 15	1.01	3. 07	2. 13
Xay	1.49	3. 49	1.04	1.11	2.96	2. 19	1.61	7.14	1.09	2. 56	2.47
Jun	0.33	1. 18	0.46	0.37	2.24	1. 13	0.86	3. 11	0.82	0.51	1.13
Jul	0.12	0. 20	0.15	0. 16	0.97	0.34	0.43	0.45	0. 17	0.10	0.34
Aug	0.04	0.09	0.05	0.06	0. 43	0. 15	0. 21	0.36	0.10	0.18	0. 17
Assual	0.30	9. 78	0.36	0.60	1.31	1. 35	0.91	1. 74	0. 12	0.97	0. 87

Arg			Catchment	=48k=2			From Taba	nsout / fa	ctor =	0.31	
Year	1993	1984	1985	1986	1988	1989	1990	1991	1992	1993	Mean
Sept	0.05	0.05	0.04	0. 03	0. 13	0.24	0.33	0.11	0.09	0.03	0.11
Oct	0.10	0.01	0. 22	0.11	0.43	1.77	0. 12	0.17	0. 07	0.02	0.30
Nov	0.13	0.06	0. 17	0.28	1.49	0.71	0.11	0.05	0.08	0.37	0.31
Dec	0.13	0.09	0. 20	0.16	0.61	0.91	0. 15	1.37	0. 10	0.28	0.40
Jan	0.13	0.72	0.21	0.22	0.41	1.07	0. 12	0.07	0.14	0.28	0.34
Feb	0.09	0.46	0.23	1.62	0.40	0.84	0. 28	0.09	0. 14	0.56	0.46
Yar	0.16	0.34	0.36	0.58	0.75	1.76	1. 87	0.32	0.41	1. 37	0.84
Apr	0.28	1. 15	0.32	0.74	1.82	0.80	2. 19	4.06	0.67	2. 03	1.41
Yay	0.98	2. 30	0.69	0. 73	1. 95	1.44	1.06	4,71	0.12	1, 69	1.63
Jua	0. 22	0.78	0.30	0. 25	1.48	0.75	0.57	2. 25	0.54	0. 35	0.75
Jul	0.08	0.13	0.10	0. 11	0.64	0. 22	0.28	0.31	0.31	0. 07	0. 23
Aug	0.03	0.06	0.03	0.04	0.28	0.10	0.14	0.24	0. 07	0.12	0. 11
Annual	0.20	0.51	0.24	0.40	0.87	0.89	0.60	1. 15	0. 28	0.64	0. 58

Anfli			Catchmeat	=134km2			From Aghb	alog / fa	ctor =	0. 34	
Year	1981	1982	1983	1984	1988	1990	1991	1992	1993	1994	Yean
Sept	0.03	0.13	0.02	0.06	0.25	3.30	0.72	0. 28	0.06	0.12	0.50
Oct	0.28	0.14	0.26	0.04	0.75	0.73	0.91	0.37	0.41	0.28	0.42
No₹	0.45	0.17	0.86	0.34	2.76	0.23	0.37	0.31	1.91	0.36	0.78
Dec	0. 25	0.18	0.26	0.60	0.91	0.82	12.76	0.46	1.61	0.23	1. 81
Jan	0.41	0.14	0.17	1. 99	0.86	0.25	1.72	0.53	1.91	0.13	0.81
Feb	0. 72	0.24	0.13	2. 07	1.00	4.06	1. 45	0.62	3. 90	0.52	1.46
Xar	1. 12	0.34	0.38	1.73	1. 67	25, 63	10.10	3.49	11. 12	1. 18	5.68
Apr	3.96	0.40	0.94	2.90	2, 56	20, 69	24.10	3, 35	8. 67	5. 44	7.30
May	5.30	0.57	1.80	4.28	1.91	4. 53	21.07	1. 32	5.81	2. 85	4.95
Jun	1.00	0.09	0.29	1. 13	1.08	0.69	4. 16	0.27	1. 27	0.56	1.05
Jul	0.27	0.03	0.04	0.40	4.78	0. 55	0. 75	0.09	0.30	0.30	0.75
Aug	0. 19	0.01	0.01	0. 13	0.33	0.86	1.76	0. 07	0.20	2. 18	0.57
Annual	1. 17	0. 20	0. 13	1. 30	1. 58	5. 19	6.68	0. 93	3. 09	1. 18	2. 17

Tidsi			Catchment	-24k=2		From Aghbalou / factor =			ctor =	0.06	
Year	1981	1982	1983	1981	1983	1990	1991	1992	1993	1994	Average
Sept	0.01	0. 02	0.00	0.01	0.04	0.58	0.13	0.05	0.01	0.02	0.09
Oct.	0.05	0.02	0.05	0.01	0. t3	0.13	0. 16	0.07	0.07	0.05	0. 07
Nov	0, 08	0.03	0. 15	0.06	0.49	0.01	0.06	0. 05	0.34	0.06	0.14
Dec	0.04	0.03	0, 05	0.11	0.16	0.15	2. 25	0.08	0.28	0.04	0.32
Ian	0, 07	0.02	0. 03	0.35	0. 15	0.04	0.30	0.09	0.34	0.02	0.11
Feb	0.13	0.04	0.02	0.37	0.18	0.72	0. 26	0.11	0.69	0.09	0. 26
Xar	0.20	0.06	0.07	0.31	0. 29	4.52	1.78	0.62	1.96	0.21	1.00
Apr	0.70	0. 07	0.17	0. 51	0.45	3. 65	4. 25	0.59	1.53	0.96	1. 29
Хау	0.94	0.10	0.32	0.75	0.31	0.80	3.72	0. 23	1.03	0.50	0.87
Jun	0.18	0. 02	0. 05	0. 20	0.19	0.12	0.73	0.05	0. 22	0.10	0.19
Jul	0.05	0.00	0.01	0. 07	0.84	0.10	0.13	0.02	0.05	0.05	0.13
Aug	0.03	0.00	0.00	0. 02	0.06	0. 15	0.31	0.01	0.04	0.38	0.10
Annual	0.21	0.04	0.08	0. 23	0.28	0. 92	1. 13	0.16	0. 55	0.21	0.38

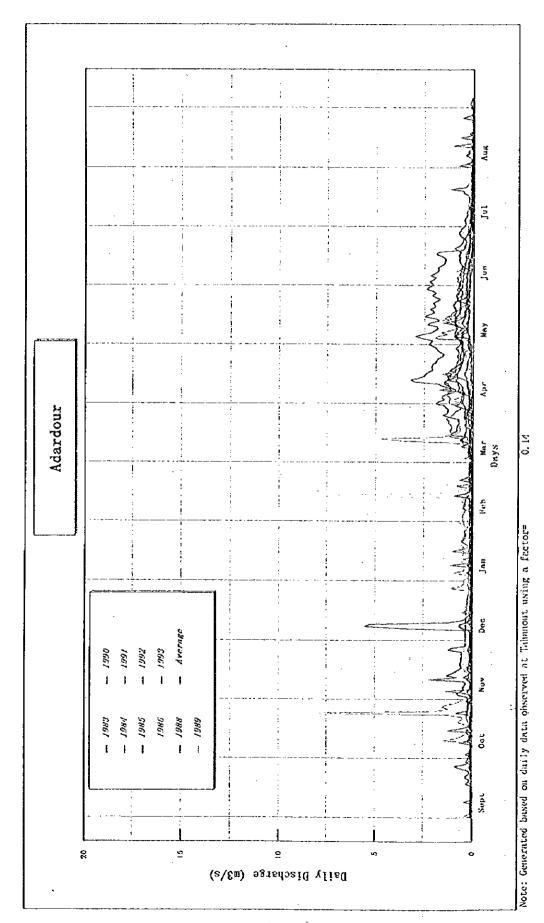


図4.1-1 田常園田級—Adardour

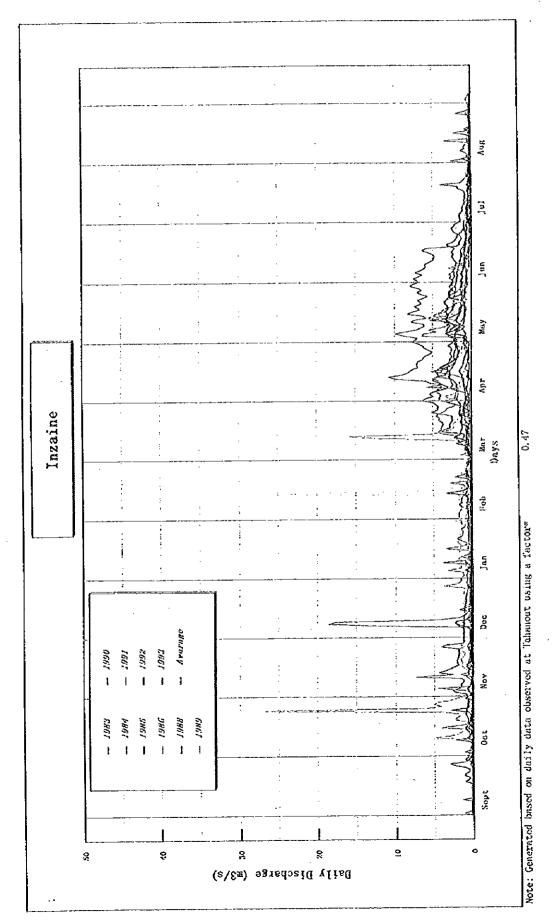
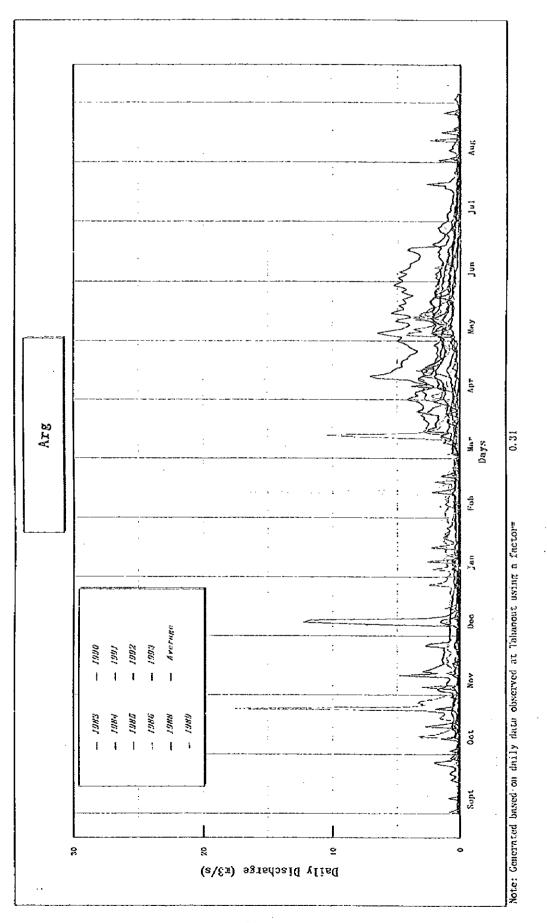


図 4.1-2 日流風曲線—Inzaine



田浴椒田終一Arg

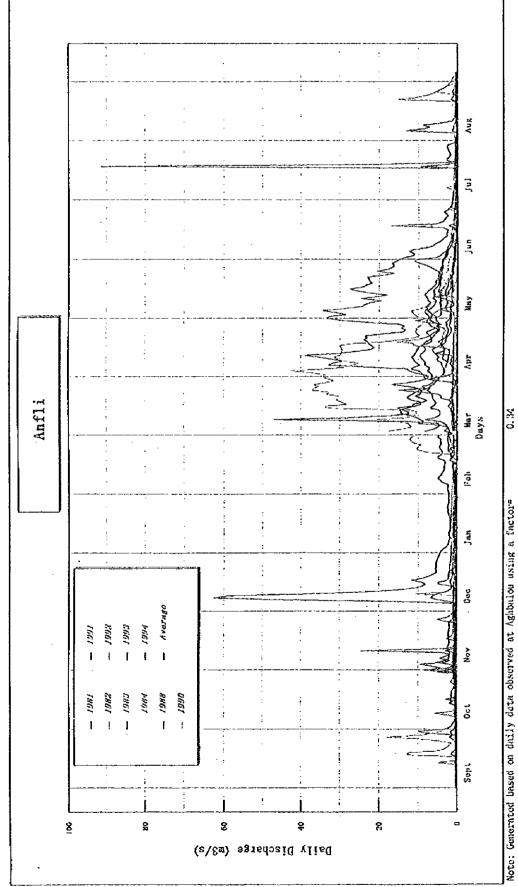
图 4.1-3

II-4-10



田浴園田談一Anfli

⊠ 4.1-4





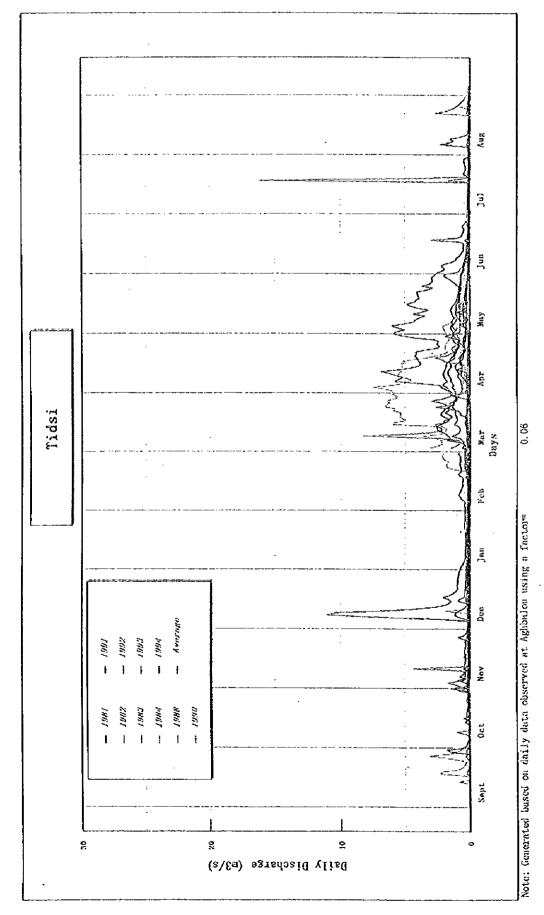


表 4.1-3 計画地点おける流況

Unit-m3/s

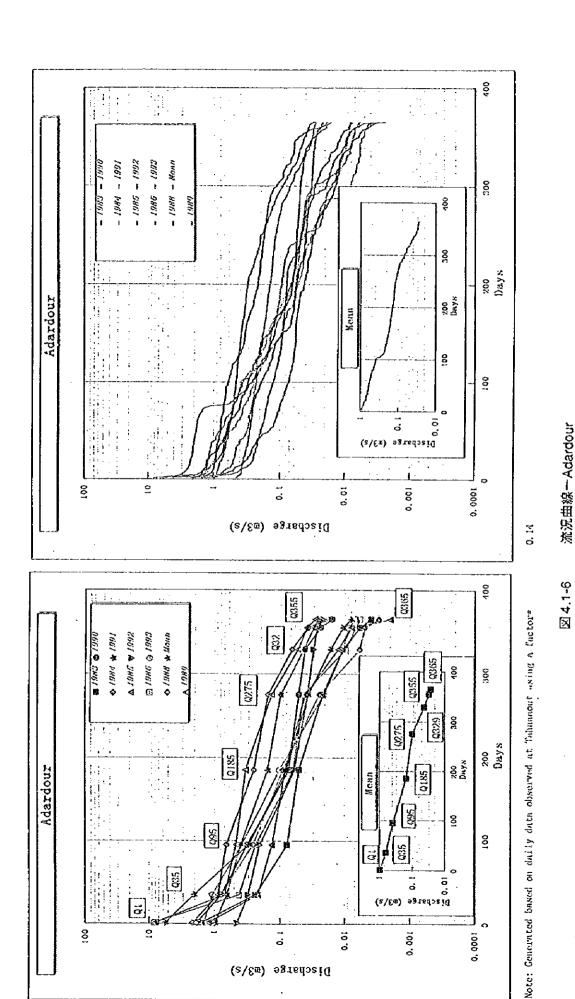
Adardour			Catchmen	t=23km2			From Taha	anaout /	factor =	0.14	
Year	1983	1984	1985	1986	1988	1989	1990	1991	1992	1993	Mean
QI	1. 582	1, 918	1, 229	8, 358	2.181	7. 952	1.890	5.544	0. 455	1.470	0.987
Q35	0. 241	0.805	0. 221	0, 426	0.885	0.700	0.795	2.044	0.309	1.093	0.654
095	0.079	0. 258	0. 134	0. 237	0.655	0. 469	0.321	0, 304	0. 206	0. 384	0.397
Q185	0.051	0.091	0.084	0.062	0. 253	0. 339	0.074	0.081	0.060	0.104	0. 156
Q275	0.022	0.025	0.041	0.044	0.158	0. 138	0.052	0.037	0.038	0.021	0.100
Q329	0.022	0.006	0.013	0.010	0.068	0.054	0.042	0.017	0.031	0.011	0.044
<i>?</i> ' I	0.006	0.005	0.008	0.007	0.038	0.039	0. 024	0.011	0. 027	0.009	0.031
Q355					0.038	0.033	0.016	0.008	0.022	0.007	0.027
Q365	0.004	0.003	0.002	0.006	0.010	U. UZ3	<u>v. 010</u>	0.000	V. V.	0,001	

Inzaine			Catchmen	t=79km2			From Tah	anaout /	factor =	0, 470	
Year	1983	1984	1985	1986	1988	1989	1990	1991	1992	1993	Mean
01	5. 311	6. 439	4.127	28.059	7.332	26.696	6. 345	18.612	1. 528	4. 935	3. 315
935	0.808	2. 703	0.743	1.429	2.970	2.350	2,670	6, 862	1.039	3.671	2. 195
Q95	0. 265	0.865	0. 451	0.794	2. 200	1. 575	1.076	1.020	0.691	1.288	1. 331
9185	0. 171	0.304	0. 281	0.208	0.851	1. 137	0. 249	0. 274	0. 202	0.348	0. 524
Q275	0.074	0.082	0.138	0. 147	0.531	0.463	0.174	0. 125	0.127	0.072	0.337
0329	0.038	0.021	0.045	0.032	0.227	0. 181	0.141	0.057	0. 104	0.038	0.147
Q355	0.019	0.017	0.028	0.024	0.128	0.130	0.081	0. 035	0.091	0.029	0.103
Q365	0.013	0.011	0.008	0.019	0.062	0.096	0.055	0.027	0.074	0.025	0.089

Arg			Catchmen	t=48km2	From Tahanaout / factor = 0.31						
Year	1983	1984	1985	1986	1988	1989	1990	1991	1992	1993	Mean
Q1	3, 503	4. 247	2.722	18.507	4.836	17.608	4. 185	12.276	1.008	3. 255	2. 186
Q35	0.533	1. 783	0.490	0.942	1.959	1.550	1.761	4. 526	0. 685	2. 421	1.448
Q95	0.175	0. 570	0.298	0.524	1.451	1.039	0.710	0.673	0.456	0.849	0.878
Q185	0, 113	0. 201	0.185	0. 137	0.561	0.750	0. 164	0.180	0. 133	0.229	0.346
0275	0.049	0.054	0.091	0.097	0.350	0.305	0.115	0.082	0.084	0.047	0. 222
Q329	0.025	0.014	0.030	0.021	0.150	0.119	0.093	0.038	0.069	0.025	0.097
Q355	0.012	0.011	0.019	0.016	0.084	0.086	0.054	0. 023	0.060	0.019	0.068
Q365	0.009	0.007	0.005	0.013	0.041	0.063	0.036	0.018	0.049	0.016	0.059

Anfli			Catchmen	t=134km2		•	From Aghi	balou / i	factor =	0.340	
Year	1981	1982	1983	1984	1938	1990	1991	1992	1993	1994	Mean
Q1	11. 186	4. 964	6.052	8.364	91.460	42.500	62. 560	15.028	46, 920	15. 504	9.679
Q35	4, 284	0. 388	1.074	3.053	2.771	20.638	22. 746	2. 244	8. 466	3. 978	6. 529
Q95	1.023	0. 209	0.619	2.081	1.350	4. 454	9. 452	0. 782	4. 386	0. 925	2.809
Q185	0. 367	0. 147	0.161	0.629	0.891	0.517	1. 455	0.313	1.724	0.360	0.934
Q275	0.219	0. 108	0.033	0.157	0.479	0, 236	0.544	0. 255	0. 234	0. 200	0.468
Q329	0.043	0. 022	0.015	0.041	0.264	0.169	0.268	0.067	0.077	0.116	0.248
Q355	0.012	0.010	0.009	0.009	0.229	0.093	0.091	0.049	0.062	0.095	0. 117
0365	0.009	0.007	0.004	0.000	0. 127	0.007	0.046	0.043	0.040	0.090	0.099

Tidsi			Catchmen	t=24ke2			From Aghi	balou / f	actor =	0.060	
Year	1981	1982	1983	1984	1988	1990	1991	1992	1993	1994	Mean
QI	1.974	0, 876	1,068	1.476	16, 140	7,500	11.040	2.652	8. 280	2. 736	1.708
Q35	0.756	0.068	0.190	0. 539	0.489	3.642	4.014	0.396	1. 494	0, 702	1. 152
095	0. 181	0.037	0.109	0, 367	0. 238	0. 786	1,668	0.138	0.774	0. 163	0.496
Q185	0.065	0.026	0.028	0.111	0. 157	0.091	0.257	0.055	0.304	0.064	0. 165
Q275	0.039	0.019	0.006	0. 028	0.085	0.042	0.096	0.045	0.041	0.035	0.083
Q329	0.008	0.004	0.003	0.007	0.047	0.030	0.047	0.012	0.014	0, 021	0.044
Q355	0.002	0.002	0.002	0.002	0.040	0.016	0.016	0.009	0.011	0.017	0. 021
Q365	0.002	0.001	0.001	0.000	0.022	0.001	0.008	0.008	0.007	0.016	0.017



浴况由級—Adardour

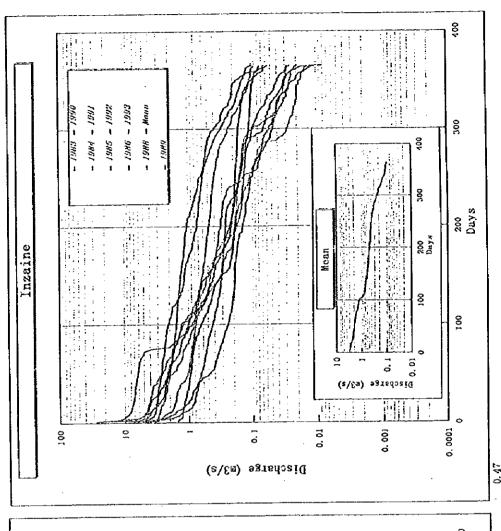
11-4-14

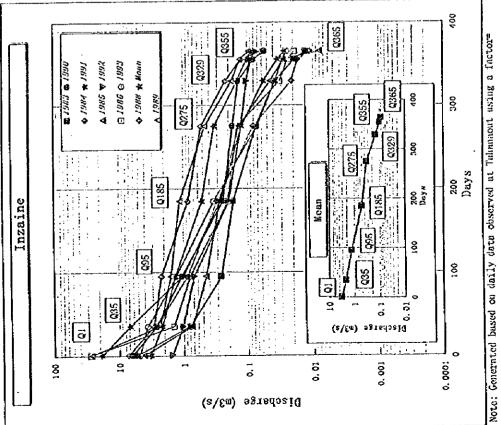
Oischarge (2/s)

700.0

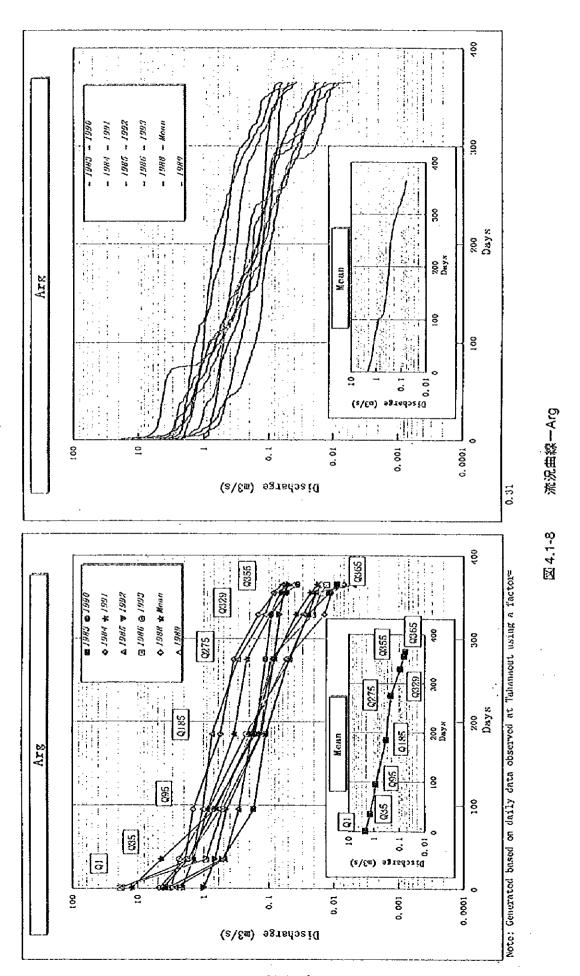
0,0001



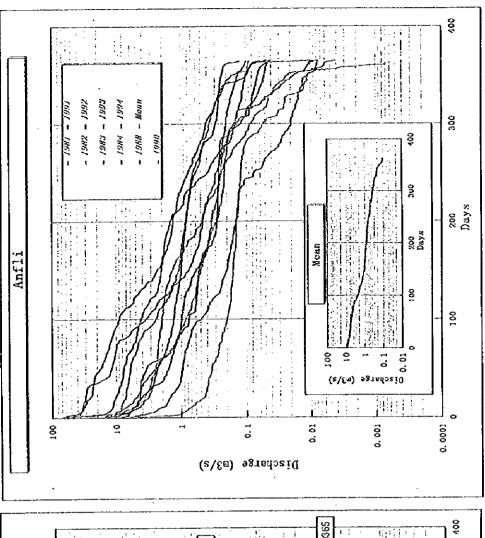




II-4-15

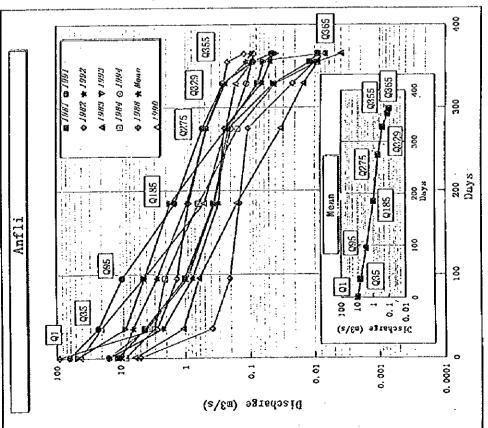


II-4-16

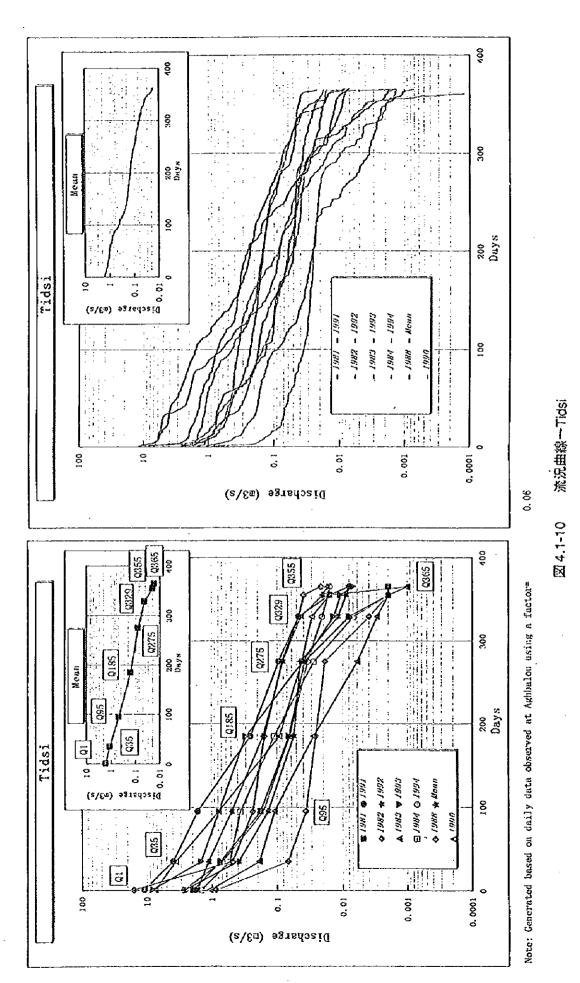


0.34

Note: Generated based on daily data observed at Aghbalou using a factor=



11-4-17



II-4-18

Station	Inf	ag	Arg		Tid	si
Elevation	1, 250. 0	m	1, 538. 7	m	1, 722.0	m
Coordinate	Х	у	Х	у	X	у
1	0.00	1, 257. 30	0.00	1,545.00	0.00	1, 726. 00
2	1.70	1, 251. 10	0.60	1, 545. 00	0.00	1, 725. 00
3	1.40	1, 253. 10	0.80	1,543.00	2.00	1, 725.00
-1	4.70	1, 252. 30	2. 20	1, 513, 00	2.00	1, 722, 00
5	6.40	1, 252.00	2, 20	1,540.30	3.00	1, 722. 00
6	6.40	1, 251. 30	28.70	1,540.00	4.00	1, 722, 12
7	6.60	1, 251. 30	28.70	1, 538. 70	5.00	1, 722, 23
8	6.60	1, 250, 30	29.50	1, 538. 71	6.00	1, 722, 28
9	7.00	1, 250.00	29.50	1, 540.00	7.00	1, 722. 30
10	9, 20	1, 250.01	43. 20	1,540.00	7.00	1, 725. 00
11	11.30	1, 250, 70	44.70	1,541.00	9.00	1, 725.00
12	26.40	1, 251. 10	48.80	1,511.20	9.00	1, 726. 00
13	26.70	1, 251. 90	50.00	1,542.00		:
14	29. 30	1, 251. 90	50.00	1,515.00		
15	33. 10	1, 254. 60			l	
16	33.80	1, 255. 80				
17	36. 10	1, 256.80			<u> </u>	

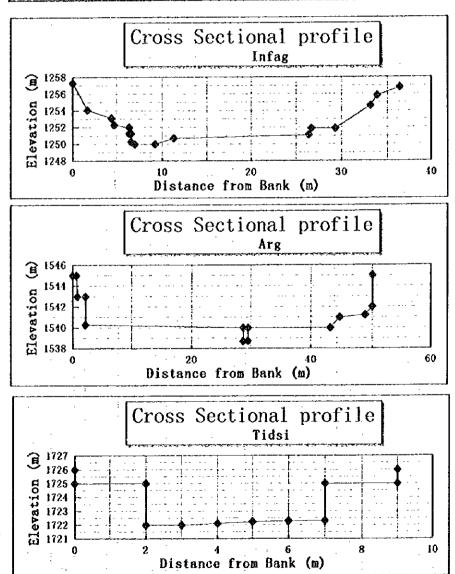
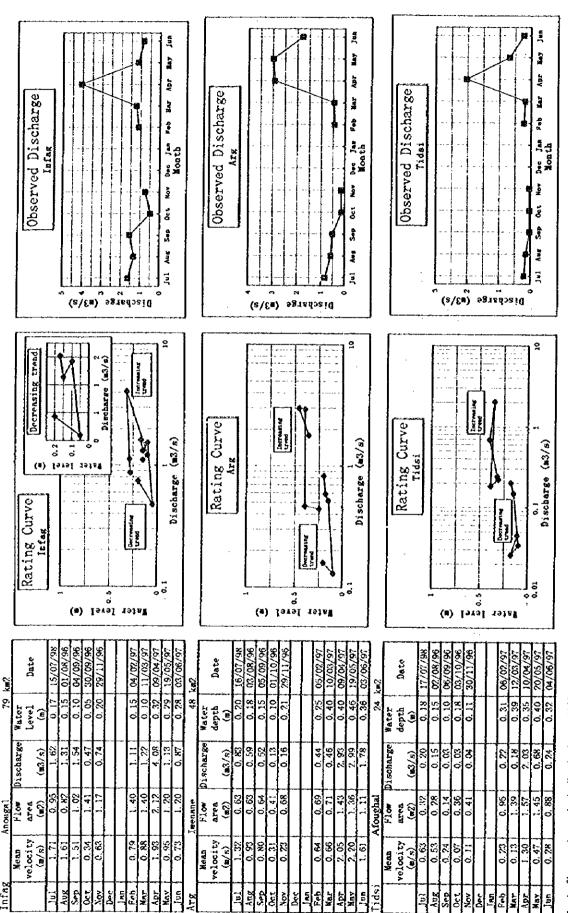


図 4.2-1 河川横断面一新設測水所地点



(Note): Observation made in March show a different trend:too high a water level for discharge of similar magnitude. For Tidsi the velocity in March was smaller than expected, probably due to human interferance or observation error. No observation was made for December and January

Mean Water Level (average of AM & PM data) - Infag

Mean Wa	ter Lev	el (ave	rage of	AM & P!	data)	- Intag	3				unit:(m	)
[	Aug	Sep	0c t	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul
	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean
1		0.05	0.07	0.08	0.09	0.27	0.19	0.17	0. 23	0.37		<del></del>
2		0.05	0.07	0.08	0.09	0.27	0.19	0.17	0. 26	0.37		
3		0.05	0.07	0.09	0.10	0.27	0.19	0.16	0.26	0, 36		
4		0.05	0.07	0.09	0.11	0.27	0, 18	0.16	0, 25	0.35		
5		0.01	0.07	0.09	0.10	0.27	0.18	0.16	0, 25	0.35	:	
6	0.04	0.01	0.08	0.09	0.08	0. 26	0.18	0.16	0. 25	0, 35		
7	0.04	0.01	0.08	0.08	0.09	0. 24	0.18	0.16	0. 27	0.35		
8	0.04	0.05	0.08	0.08	0.10	0, 24	0.18	0.16	0.32	0, 34		
9	0.05	0.01	0.08	0.08	0.10	0. 22	0.18	0.16	0.34	0.33		
10	0.05	0.05	0.08	0.08	0.11	0. 22	0.18	0.16	0.34	0.31		
11	0.05	0.05	0.08	0.09	0.12	0. 22	0.17	0.16	0.34	0.29		
12	0.06	0.05	0.08	0.08	0.12	0. 22	0.17	0.15	0.32	0. 26		
13	0.06	0.06	0.08	0.12	0.13	0. 22	0.17	0. 15	0.31	0.24		
14	0.06	0.06	0.08	0.12	0.14	0.21	0.17	0. 15	0.31	0.24		
15	0.06	0.06	0.08	0.11	0.14	0. 20	0.17	0.15	0.31	0. 24		
16	0.07	0.06	0.08	0, 12	0.14	0.19	0.17	0. 15	0.31	0. 24		
17	0.06	0.06	0.08	0.12	0.14	0. 19	0.17	0. 15	0.31	0. 24		
18	0.06	0.06	0.08	0.12	0.14	0. 19	0.16	0.15	0.31	0. 24		
19	0.06	0.06	0.09	0.11	0.14	0. 19	0.16	0.15	0.32	0, 24	· · ·	
20	0.06	0.06	0.08	0.12	0.14	0, 19	0.16	0. 15	0.40	0. 25		
21	0.06	0.06	0.07	0.11	0.14	0. 19	0.16	0. 15	0.44	0. 26		
22	0.06	0.05	0.08	0.11	0.15	0. 19	0.16	0. 15	0, 14	0. 26		
23	0.06	0.06	0.08	0.10	0.17	0. 19	0.16	0. 15	0.40	0. 26		
24	0.06	0.07	0.09	0.09	0.20	0. 19	0.16	0.16	0.38	0. 26	i	
25	0.06	0.07	0.08	0.09	0. 21	0. 19	0.16	0.16	0.38	0. 26		
26	0.06	0.07	0.08	0.09	0. 22	0. 19	0.16	0.16	0.39	0. 26	:	
27	0.06	0.07	0.08	0.09	0. 22	0.19	0.16	0.17	0.39	0. 26		
28	0.06	0.07	0.09	0.09	0. 23	0. 19	0.16	0.17	0.38	0. 26		
29	0.05	0.06	0.08	0.09	0, 25	0. 19		0.17	0.38	0. 26	:	
30	0.05	0.07	0.08	0.08	0.25	0. 19		0. 18	0.37	0. 25	<u>.</u> 1	.,
31	0.05		0.08		0.27	0. 19		0. 19		0. 25		

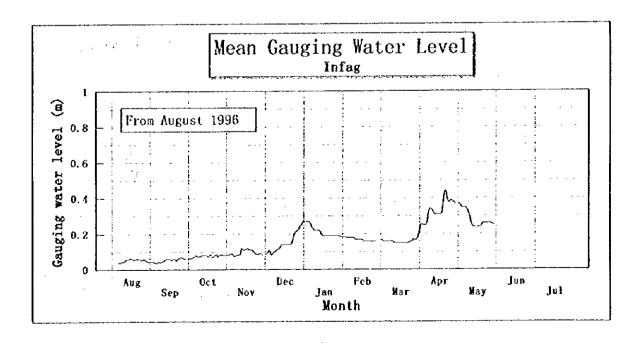


図4.3-2 日平均水位-Infag

Mean Water Level (average of AM & PM data) - Arg

					or data,	nt g					unit:(m	)
	Aug	Sep	0ct	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul
	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean
1		0.44	0.35	0.37	0.41	0.48	0.47	0.31	0.58	0.39	-Ca stripted day	And the San Property of the San
2		0.37	0, 36	0.40	0, 43	0.50	0.46	0.30	0.56	0.43		
3		0.41	0.39	0.40	0.41	0.52	0.46	0.28	0.54	0.45		
4		0.39	0.36	0.37	0.40	0, 52	0.48	0.28	0.56	0.43		
5		0, 40	0.38	0, 35	0.42	0.53	0.47	0. 28	0.61	0.41		
6		0.39	0.39	0, 37	0, 44	0.51	0.49	0. 28	0.54	0.37	:	
7		0.38	0.39	0.35	0.44	0.52	0.49	0.28	0.71	0.36	:	
8		0.41	0.36	0.34	0.46	0.53	0.51	0. 26	0.77	0.34		
9	0.33	0.41	0.37	0.36	0.44	0.51	0.51	0. 29	0.74	0.35		
10	0.33	0.44	0.36	0.38	0.43	0.51	0.49	0.33	0.53	0.38		
11	0.33	0.45	0.38	0.36	0.42	0.51	0.46	0.36	0.53	0.41	·	
12	0.34	0.42	0.38	0.38	0.41	0.51	0.43	0.40	0.52	0.41		
13	0.34	0.40	0.41	0.41	0.41	0.51	0.42	0.41	0.50	0.43	:	
14	0.35	0.38	0. 42	0.43	0.41	0.53	0.40	0.39	0.48	0.44		
15	0.36	0.34	0.44	0.41	0.43	0.53	0.38	0.37	0. 46	0.38		
16	0.42	0.31	0.44	0.39	0.41	0.52	0.37	0.36	0.42	0.43		
17	0.42	0.34	0.41	0.40	0.41	0.51	0.39	0.35	0.44	0.45		
18	0.41	0.36	0.37	0.40	0.43	0.52	0.39	0.34	0.42	0.43		
19	0.39	0.34	0. 35	0, 38	0.44	0.53	0.37	0.32	0.44	0.44		
20	0.42	0.40	0.38	0.38	0.46	0.51	0.35	0.32	0.62	0.41		
21	0.38	0.39	0.34	0.38	0. 45	0.51	0.34	0.31	0.64	0.37		
22	0.36	0.43	0.35	0.38	0.45	0.53	0.35	0.32	0.71	0.36		
23	0.41	0.45	0.36	0. 10	0.47	0.53	0.35	0.32	0.74	0.37		
24	0.41	0.45	0.36	0.42	0.45	0.52	0.36	0.34	0.76	0.39		
25	0.39	0.37	0.33	0, 40	0.43	0.52	0.36	0.35	0.76	0.38		
26	0.36	0.38	0.35	0.40	0.45	0.53	0.34	0.34	0.69	0.36		
27	0.41	0.38	0.35	0.37	0.47	0.52	0.33	0.35	0.60	0.35		
28	0.40	0.40	0, 37	0.39	0.45	0.53	0.31	0. 33	0.49	0.35		
29	0.39	0.40	0.37	0.42	0. 45	0.52		0.35	0. 17	0.38		
30	0.40	0.37	0.36	0. 42	0.47	0.48		0.41	0.41	0.36		
31	0.41		0.34		0.47	0.48		0.52		0.36		

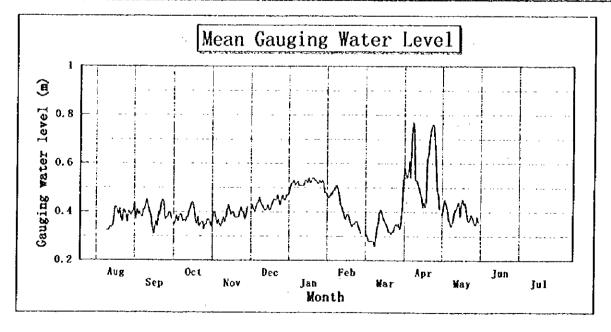


図4.3-3 日平均水位—Arg

Mean Water Level (average of AM & PW data) - Tidsi

Mean Wa	ter Lev	el (ave	rage of	AM & P	(data)	- Tidsi					unit:(B	)
r	Aug	Sep	0ct	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar	Apr	<u> </u>	Jun	Jul
	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean	Mean
1	Mean	0. 29	0.30	0.30	0.31	0.35	0.31	0, 38	0.41	0.39		
2		0.30	0.30	0.30	0.30	0.35	0.32	0, 37	0, 34	0.39		
3		0.31	0.30	0.31	0. 28	0, 35	0.33	0.37	0.30	0.38	L	
4		0.29	0. 29	0.30	0.30	0.31	0.32	0.37	0.36	0.39		
5		0.29	0.30	0, 30	0.38	0. 29	0.33	0.35	0.41	0.39		<del></del>
6		0.32	0.30	0.30	0.35	0. 29	0.30	0.36	0.39	0.35		
7		0.30	0.30	0.30	0.35	0.28	0.33	0.36	0.41	0.36		
8	0.30	0.30	0.29	0.30	0.37	0. 28	0.39	0. 35	0.40	0.37		
9	0.30	0.30	0. 29	0.31	0.35	0.27	0, 35	0, 35	0.39	0.39		
10	0.31	0.30	0. 29	0.30	0.39	0.28	0.33	0.34	0.38	0.38		
11	0. 29	0.32	0.30	0.31	0.41	0. 27	0.32	0.34	0.38	0.36		
12	0.31	0.33	0.30	0.31	0.43	0. 28	0.35	0.39	0.38	0.38		
13	0.32	0.33	0.30	0.32	0.43	0.27	0. 37	0.39	0.40	0.39		
14	0.30	0.33	0.30	0.31	0.39	0.28	0.38	0.38	0.38	0.39		
15	0.30	0.33	0.31	0.36	0.40	0, 28	0.37	0.39	0.38	0.40		
16	0.30	0.34	0.30	0.37	0.41	0.28	0.38	0.39	0.37	0.39		·
17	0. 29	0.33	0.30	0.31	0.41	0. 28	0.38	0, 39	0.38	0.39		
18	0.30	0.32	0.31	0.33	0.42	0, 28	0.38	0.38	0.38	0.39		
19	0. 27	0.31	0.30	0.33	0.40	0.31	0.38	0.39	0.37	0.39		
20	0.29	0.30	0.30	0.32	0.40	0.32	0.38	0.39	0.39	0.38		
21	0. 29	0.30	0.30	0.32	0.38	0.33	0.37	0.39	0.40	0.39		
22	0.31	0.31	0.29	0.31	0.34	0.35	0.37	0.40	0.40	0.38		
23	0.31	0.31	0.30	0.31	0.34	0.36	0.38	0.39	0.40	0.39		
24	0. 29	0.32	0, 31	0.30	0.33	0.37	0.37	0.39	0.42	0.38		
25	0.27	0.32	0.30	0, 31	0.31	0.39	0.38	0.38	0.40	0.36		
26	0.28	0.34	0.31	0.30	0.30	0.40	0.40	0.38	0.39	0.37		
27	0.30	0.30	0.30	0.31	0. 29	0.40	0.38	0.40	0.38	0.36		
28	0.30	0.28	0.30	0.31	0.30	0.40	0.37	0.47	0.35	0.38		
29	0.30	0. 29	0.30	0. 25	0.30	0.40		0.47	0.35	0.39	ļ	<b> </b>
30	0.30	0.30	0.30	0.32	0.32	0.40	,,, <u>,,</u> ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	0. 53	0.34	0.39	<b> </b>	
31	0.30		0, 30		0.34	0.40		0.57		0.38		<u> </u>

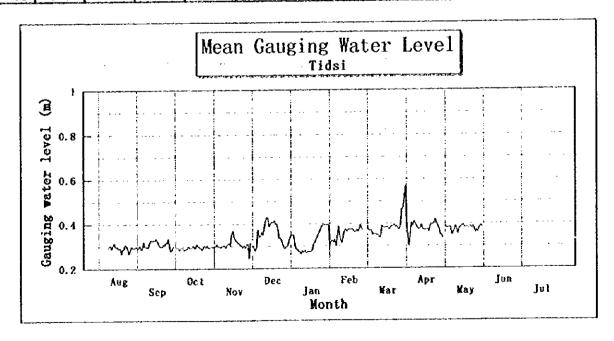
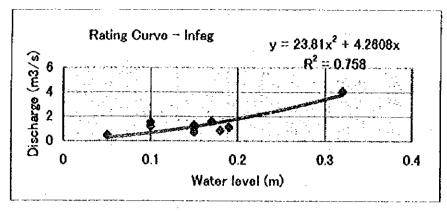
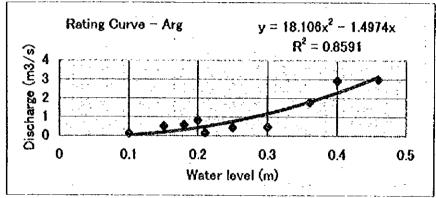


図 4.3-4 日平均水位一Tidsi





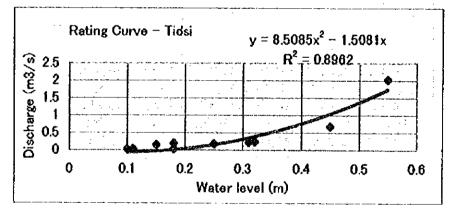


図4.3-5 H~Qカーブー新設測水所

Unit: (m3/s) Mean Daily Discharge - Infag 1997 1996 Year Jun Jul May Mar Apr Dec Jan Feb Aug 0ct Nov Month Sep 1.836 2.161 2.886 1.603 1. 412 0.576 0.3780.493 0.240 Day/1 4.836 1.603 1.351 2.635 0.5762.886 0.378 0.493 2 0.240 1, 291 2.635 4.620 2.886 1,603 0.620 3 0.210 0.378 0.534 1. 108 2.553 2.886 1.538 1, 291 0, 240 0.378 0.534 0.757 ţ. 1. 291 2.553 4, 408 1.538 0. 209 0.576 0.620 2.886 0.415 5 4.408 2.553 0.493 2.717 1,538 1, 291 0.209 0.454 0.531 6 0,209 1. 108 1.538 1.291 2,801 0.576 2.391 0.209 0.493 0.454 7 0.209 3.802 4.2011.291 2.316 1.538 0.454 0.240 0.454 0.6640.209 8 3.999 1.291 4.201 2.090 1.538 0.209 0.454 0.493 0.661 9 0.210 4, 201 3.609 1.291 0.493 0.757 2.090 1,538 0.2400.454 0.240 10 1, 232 4.100 3.148 2.090 1.412 0.805 0.240 0.454 0.534 0.240 11 1.175 2.635 1.412 3.802 2.090 0.493 0.805 0.273 0.493 12 0.306 3.609 2.391 1.175 0.905 2.090 1.412 0.306 0.493 0.854 13 0.341 2.394 3.609 1.412 1.175 1.063 1.945 0.493 0.805 0.341 14 0.341 2.394 3,609 1.736 1.412 1.175 1.063 0.341 0.493 0.757 0.341 15 2.394 1.175 3.609 1.669 1. 112 0.493 0.8051,063 0.341 0.378 16 2.394 1.669 1.412 1.175 3.609 <u>0.</u>805 1.063 0.341 0.454 17 0.341 1.175 3.609 2.394 1.669 1, 291 1.063 0.8540.341 0.306 0.454 18 3.705 2.391 1.175 1.291 1.063 1.669 0.306 0.534 0.757 0.306 19 5.398 2.473 1.175 1, 291 0.341 0.454 0.805 1.063 1,669 0.341 20 2.717 6.484 1.063 1.669 1, 291 1.175 0.415 0.757 0.341 0.341 21 2.717 1, 291 1.175 6.484 1.118 1.669 0.757 0.341 0.273 0.454 22 2.717 1.175 5.514 1, 291 1.351 1.669 0.493 0.664 0.341 0.341 23 1.232 5.057 2.717 1.291 0.576 1.805 1.669 0.378 0.534 0.30624 2.717 1.291 5.057 1.291 0.576 1.915 1.669 0.3780.454 25 0.306 5. 283 2.717 1.291 1.669 1.291 0,534 2.017 0.415 0.493 26 0.306 5.170 2.717 1.412 0.576 2.090 1.669 1, 291 0.378 0.493 27 0.341 1.412 5.057 2.717 2, 240 1.669 1.2910.306 0.576 28 0.378 0.534 2.635 1.351 5.057 2.473 1.669 0,273 0.341 0.493 0.576 29 4.727 2.553 1.475 0.240 0.378 0.493 0.493 2.553 1,603 30 2.553 1.669 2.886 1,603 0.493

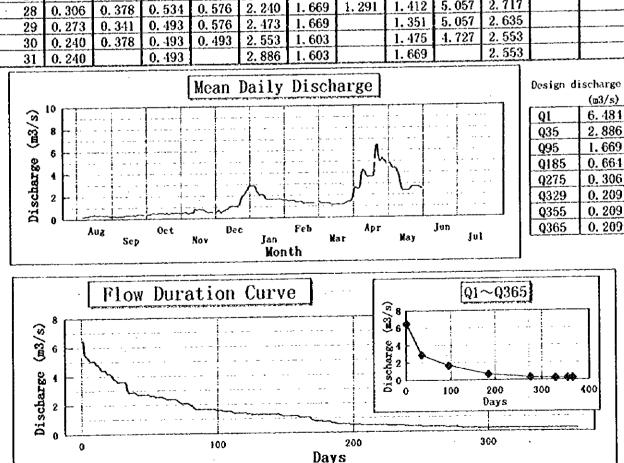
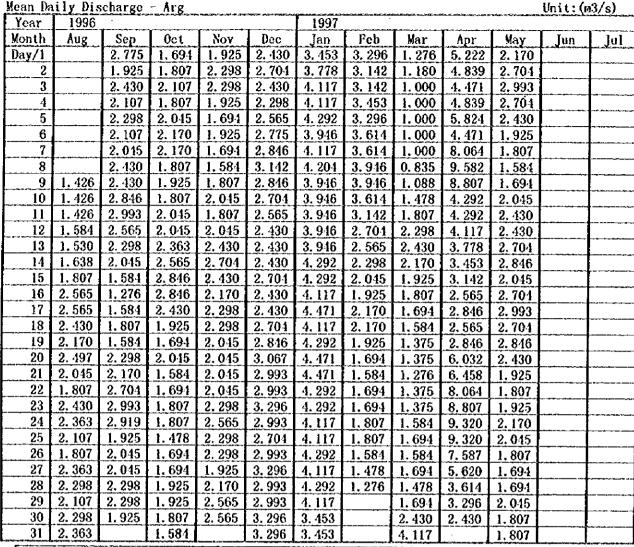


図 4.3-6 日平均流量及び流況曲線(新設測水所)-Infag



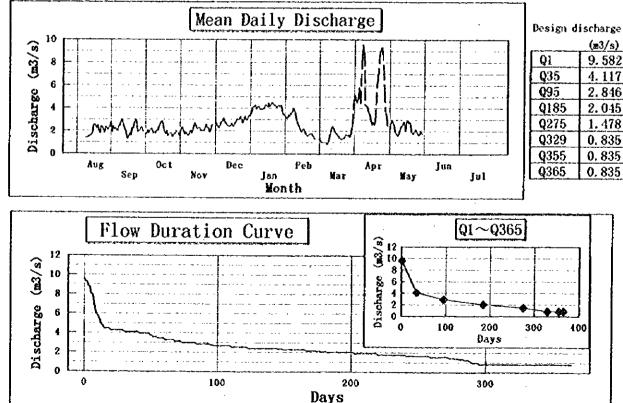


図4.3-7 日平均流量及び流況曲線(新設測水所) --Arg

Unit: (m3/s) Mean Daily Discharge - Tidsi 1997 Year 1996 Jul Dec Feb Mar May Jun Month Jan Apr Aug 0ct Nov Sep 0.681 0.332 0.332 0.656 0.812 Day/1 0.278 0.2960.313 0.514 0.2960.3890.607 0.471 0.6812 0.296 0.296 0.313 0.514 0.332 0.2960.350 0.245 0.514 0.409 0.607 0.313 0.656 3 0. 332 0.369 0.537 0.681 0. 278 0.261 0.313 0, 296 0.607 4 0. 296 0. 278 0.514 0.785 0.681 0, 278 0.4290.313 0.6315 0.706 0.514 0.261 0.313 0.537 6 0.389 0.296 0.296 0.4927 0.313 0.2960.313 0.492 0.229 0.4290.537 0.8120.560 0.229 0.7060.514 0.758 0.607 0.296 0.583 8 0.313 0.2610.313 0.706 0.706 0.313 0.296 0.278 0.332 0.514 0.1980.5140.514 9 0.656 0.313 0.278 0.296 0.681 0.245 0.109 0.471 0.656 10 0.332 0.213 0.471 0.631 0.537 0.389 0.313 0.332 0.8120.369 0.27811 0.925 0. 245 0.514 0.706 0.6560.429 0.2960.350 0.656 12 0.332 0.213 0.607 0.681 0.732 0.681 0.369 0.409 0, 296 0.369 0.896 13 0. 296 0.706 0.706 0.2290.631 0.656 0.631 0.429 0.332 14 0.313 0.631 0.732 0.758 0.229 0.583 0.681 0.409 0.3320.537 15 0.313 0.229 0.6810.607 0.6810.2960.812 0.631 16 0.296 0.450 0.607 0.229 0.631 0.681 17 0.278 0.409 0.2960.471 0.785 0.631 0.681 0. 245 0.296 0.369 0.350 0.429 0.840 0.631 0.631 0.631 0.681 18 0.313 0.409 0.758 0.350 0.631 0.681 0.583 0.681 0.213 0.332 19 0.758 0.706 0.706 0.6560.278 0.313 0.296 0.369 0.369 0.631 20 0.429 0.758 0.706 0.313 0.296 0.369 0.656 0.583 0.706 21 0.278 0.732 0.732 22 0.350 0.350 0.2610.332 0.450 0.492 0.5830.6560.706 0.2960.471 0.560 0.6310.681 0.758 23 0.332 0.332 0.332 0.706 0.656 0.389 0.3320.296 0.429 0.607 0.583 0.867 24 0.2780.350 0.656 0.7580.560 25 0.213 0.369 0.296 0.332 0.681 0.631 0.706 0.296 0.296 0.732 0.732 0.631 0.607 0.245 0.332 26 0.450 0.278 0.732 0.732 0.560 27 0.313 0.296 0.296 0.350 0.6560.631 28 0.296 0.245 0.296 0.350 0.313 0.732 0.607 1.138 0.514 0.6560.296 0.313 0.732 1. 171 0.514 0.706 0.261 0.141 29 0.296 0.450 0.706 0.369 0.732 1.591 0.313 0, 313 0.389 30 0.296 1,905 0.6560.313 0.296 0.471 0.732 31 Mean Daily Discharge Design discharge (a3/s)(83/8) 1.905 01 0.706 Q35 Q950.631Discharge Q185 0.350Q275 0.261Q329 0.141 0.141 Q355 0ct Dec Peb Apt Jun Q365 0.141 Aug Kay Jul Mar Sep Roy lan Month Flow Duration Curve Q1~Q365 ر الا 2 Discharge (m3/s) Discharge 1.5 0.5 -+ı 0 400 100 200 300 Days 0.5 0 300 200 ٥ 100 Days

図4.3-8 日平均流量及び流況曲線(新設測水所)ーTidsi

Maximum daily rainfall - Existing Gauging Stations

unit (mm/day) Taferiat Tahanaout Inin El Hannan Aghbalou Year rainfall Year rainfall Year Year rainfall rainfall 1981 30.0 1975 49.4 1971 38.1 1972 59.5 1982 58.6 1979 31.3 1975 26.5 1974 48.6 1984 38.7 1981 35.0 1976 26.8 1975 46.7 1985 28.3 1982 37.7 1977 21.5 1976 46.0 1990 34.0 1984 33. 1 1978 35. 1 1977 48.9 1991 69.3 37.3 1985 1979 25.0 1978 56.7 1992 21.8 1986 37.3 1980 30.5 1979 37.8 1993 31.3 1987 45.5 1981 28.4 1981 39.8 1995 68.0 1988 23.7 1982 65.6 1982 66.7 1989 64.8 1983 32.5 32.2 1983 1991 56.7 1981 32.3 1984 46.4 1992 39.6 1985 28.0 1985 55.4 1993 29.6 1987 26.7 1986 36.0 1988 50.0 57. 1 1987 42.5 1989 53.5 1988 1990 44.6 1989 67.2 1991 32.9 1990 38.3 1992 31.0 1991 71.6 1993 26.0 1992 41.5 1995 51.0 1993 22.7 1994 64.9 67.8 1995

Note: Year with data gap was omitted. Iguir N' Kouris was omitted due to lack of data.

Design Daily Rainfall- Existing Stations

			يسترس سيمرس معصم		
Return Period	1/2	1/10	1/30	1/50	1/100
Taferiat	39. 11	66. 45	83.38	91. 24	102.03
Aghbalou	47. 96	69.08	80.85	86.06	93.02
Tahanaout	38. 57	55.01	64. 29	68. 42	73. 96
Imin El Hamman	32. 55	49.96	62.28	68. 34	76. 98

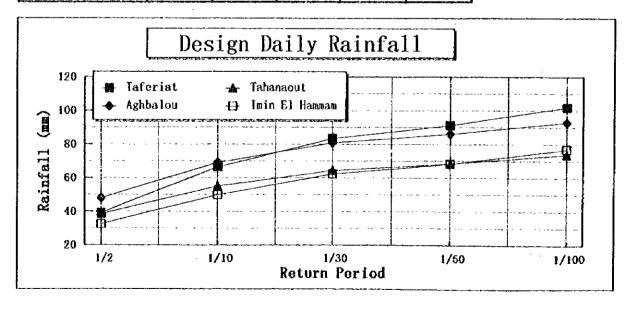


図 4.4-1 計画日降雨量一既存測水所

#### 表 4.4-1 計画ピーク洪水量の推定

unit:(m3/s) Tidsi Adardour Arg Location 24 48 23 Area (km2) 1/501/100 1/10 1/100 1/10 1/501/10 1/50 1/100 R. P. 382.0 427.0 461.6 248.8 341.6 343.3 190.7 214.9 Intake 139.4 425.0 276.8 380.1 356.9 443.9 479.8 199.0 224.2 145.5 Generation

Peak flood d	lischarg	e per k	m2					unit:(m3	/s/km2)
Location		Adardo			Arg			Tidsi	
R. P.	1/10	1/50	1/100	1/10	1/50	1/100	1/10	1/50	1/100
Intake	6, 06	8. 29	9.31	7. 15	8, 90	9, 62	10.37	14, 23	15, 92
Generation	6. 33	8.65	9.75	7. 43	9. 25	10.00	11.53	15, 84	17.71

## Estimation of flood discharge by Rational Formula

Q = 0.2778 \* f \* r \* A

Q = Peak flood discharge (m3/s)

f = Runoff coefficient

r = Average rainfall intensity during flood concentration (mm/hr)

A = Catchment area (km2)

f= 0.9 for steep mountainous slopes

### a) Flood concentration time T (hr)

T = L / / /

L = Distance between drop points (km)

W = Flood concentration speed (km/hr), from b)

### b) Flood concentration speed W (km/hr)

Bayern Kraven  $W = 72 * (H/L)^0.6$ 

km/hr

**7** = 3.5

= 3.5 m/s or

12.6 km/hr for H/L > 1/100

H = Drop in elevation (km)

L = Distance between drop points (km)

## c) Average rainfall intensity during flood concentration

Mononode equation  $r = (R24 / 24) / (24 / T)^2 (2/3)$ 

r = Average rainfall intensity (mm/hr)

R24 = Design daily rainfall (mm/day)

T = Flood concentration time (hr), from a)

### 表 4.4-2 取水、発電地点付近及び取水構造物の洪水位

Design Peak Pl	ood Dischar			unit:(m3/	s)						
Location		Adardor			Arg			Tidsi			
Area (km2)		2,3			48		21				
R. P.	1/10	1/50	1/100	1/10	1/50	1/100	1/10	1/50	1/100		
Intake	139. 4	190.7	214.9	343. 3	427	461.6	248.8	311.6	382		
Generation	145.5	199	221. 2	356. 9	443.9	479.8	276.8	380. 1	425		

### Peak Flood Depth and Level - Intake Structure

y∸a*x b										
Location	Adardor			Arg			Tidsi			
R.P.	1/10	1/50	1/100	1/10	1/50	1/100	1/10	1/50	1/100	
a=	3, 8968			1.6188		_	4.6872			
b=	0. 1671			0. 4674			0. 4636			
Bed elevation	1, 769. 4			1, 573. 3			1, 721. 1			
Depth (m)	1.55	1.80	1. 90	2.82	3, 12	3. 21	2, 16	2.85	3.00	
Peak Flood (m)	1,771.0	1,771.2	1,771.3	1,576.1	1, 576. 4	1,576.5	1, 726. 6	1, 726. 9	1,727.1	

# Peak Flood Depth and Level - Intake Sites

Location	Adardor			Arg			Tidsi			
R. P.	1/10	1/50	1/100	1/10	1/50	1/100	1/10	1/50	1/100	
a=	3, 8081			3.8351			4. 521			
b=	0.3918			0.3638			0.467			
Bed elevation	1,766.1			1, 573. 5			1, 722. 1			
Bepth (m)	1.76	1. 99	2, 09	2, 60	2.81	2. 89	2. 36	2.74	2.88	
Peak Flood (m)	1,768.2	1, 768. 4	1,768.5	1,576.1	1, 576. 3	1, 576. 4	1, 724. 5	1, 724. 8	1,725.0	

### Peak Flood Depth and Level - Generation sites

Location	Adardor			Arg			Tidsi			
R. P.	1/10	1/50	1/100	1/10	1/50	1/100	1/10	1/50	1/100	
a=	3, 2062			3, 8205			4.9156			
b≃	0. 3665			0.4029			0.4812			
Bed elevation	1, 710. 1			1, 525. 7			1,700.3			
Depth (m)	1.58	1, 77	1.85	2. 52	2. 75	2,81	2, 65	3.09	3. 26	
Peak Flood (m)	1,711.6	1,711.8	1,711.9	1, 528. 2	1, 528. 4	1, 528. 5	1,702.9	1, 703. 3	1,703.5	